

田中 和美（大学院保健福祉学研究科兼務）

1. 著書

- 1) 共著, 田中 和美, 2024年06月, 日本語, 十訂 介護支援専門員基本テキスト下巻, 第4編 第11章 第1節「栄養と食生活」, 一般社団法人長寿社会開発センター, 359-365
- 2) 共著, 田中 和美, 2024年06月, 日本語, 十訂 介護支援専門員基本テキスト下巻, 第2節「身体状況・栄養状態の課題と食事」, 一般社団法人長寿社会開発センター, 366-376
- 3) 共著, 田中 和美, 2024年06月, 日本語, 十訂 介護支援専門員基本テキスト下巻, 第3節「望ましい栄養・食事を指すために」, 一般社団法人長寿社会開発センター, 377-379
- 4) 共著, 杉山 みち子、田中和美他, 2024年11月, 日本語, 栄養ケア・マネジメントの実装2024年報酬改定版, 認知症に対応したミールラウンド, 日本ヘルスケアテクノ株式会社, 64-65
- 5) 共著, 田中 和美, 2025年03月, 日本語, 公衆栄養学概論 栄養科学シリーズNEXT 公衆栄養学概論, 第3章 日本の健康・栄養政策 3.1 公衆栄養の施策と法規 , 株式会社講談社サイエンディフィク, 48-58
- 6) 共著, 田中 和美, 2025年03月, 日本語, 公衆栄養学概論 栄養科学シリーズNEXT 公衆栄養学概論, 第3章 日本の健康・栄養政策 3.2 健康日本21（第三次） , 株式会社講談社サイエンディフィク, 58-65
- 7) 共著, 田中 和美, 2025年03月, 日本語, 高齢者保健事業の実施ハンドブック, 高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施〈低栄養：神奈川・栃木県〉, 公益社団法人 国民健康保険中央会, 14

2. 学術論文

- 1) 原著論文, 共著者, 西井 穂, 田中和美, 三浦 公嗣 他, 2024年06月, 日本語, 通所事業所における口腔・栄養関連サービスに関するインタビュー調査 口腔・栄養関連サービスの取組を实践する事業所の特徴, 査読あり, 日本健康・栄養システム学会誌, 2024Vo1. 23(2), 9-19, 10.57440/jncm.23.2_9

3. その他の著作

- 1) 田中 和美, 2024年07月, 栄養ケア・マネジメントの実践『高齢者のQOLを支える「栄養」』, 地域ケアリングVol128(3), P. 6-11
- 2) 須永美幸, 榎 裕美, 田中和美, 三浦公嗣 他 , 2024年06月, 栄養ケア・マネジメントのための人材育成に関する研究-臨床栄養師研修の質の改善のためのアンケート調査及びインタビュー調査-, 日本健康・栄養システム学会誌24巻1号, p. 69, 会議録
- 3) 山下夏紀, 長谷川未帆子, 長瀬香織, 田中和美., 2024年11月, 若年女性のBMIと体重に関する意識について 大和市女性健診結果から, 神奈川県公衆衛生学会誌70号, 45-46, 会議録
- 4) 西井 穂、田中和美他, 2025年03月, 「医療機関から在宅へ円滑に移行するための適切な栄

養管理に関する実態把握及び体制整備へ向けた課題探索のための研究」：インタビュー調査, 令和 6 年度 厚生労働科学研究費補助金（地域医療基盤開発推進研究事業）分担研究報告書, 分担研究

- 5) 池内寛子、田中和美他, 2025年03月, 誰一人取り残さない栄養施策の推進に向けた自治体における実践に関する研究報告書, 令和 6 年度 地域保健総合推進事業
- 6) 津下一代、田中和美他, 2025年03月, 高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施の推進及び効果検証のための研究, 令和 6 年度 厚生労働行政推進調査事業費補助金（政策科学総合研究事業）分担研究報告書, 分担研究
- 7) 津下一代、田中和美他, 2025年03月, 高齢者の特性を踏まえた保健事業ガイドライン第 3 版を踏まえた一体的実施・実践支援ツールの保健事業への活用, 令和 6 年度 厚生労働行政推進調査事業費補助金（政策科学総合研究事業）分担研究報告書, 分担研究
- 8) 和田安代、田中和美他, 2025年03月, 統括的役割が期待される行政管理栄養士の自己評価尺度の開発のための研究, 令和 6 年度厚生労働科学研究費補助金（循環器疾患・糖尿病等生活習慣病対策総合研究事業研究事業）, 分担研究

4. 学会発表等

- 1) 口頭, 責任者, Tomata Y, Watanabe R, Tanaka K., Effect of Japanese malnutrition prevention program among community-dwelling older adults, 19th International Congress of Nutrition and Dietetics 2024, 2024年06月
- 2) ポスター, 責任者, 長谷川未帆子、長瀬香織、田中和美, KDBデータからみた後期高齢者の低栄養の特徴について～大和市高齢者保健事業と介護予防の一体的実施より～, 第71回日本栄養改善学会学術総会, 2024年09月
- 3) 口頭, 共同研究者, 佐藤美寿々, 岩崎正則, 渡邊 裕, 石丸美穂, 大野幸子, 飯島勝矢, 遠又靖丈, 田中和美, 津下一代, 後期高齢者における主観的口腔機能低下・歯科受診状況と低栄養・身体的フレイルの関連, 第83回日本公衆衛生学会総会, 2024年10月
- 4) 口頭, 責任者, 山下夏紀, 長谷川未帆子, 長瀬香織, 田中和美., 若年女性のBMIと体重に関する意識について～大和市女性健診結果から～, 第70回神奈川県公衆衛生学会, 2024年11月

5. 学会, 協会, 公的団体の委員など

- 1) 一般社団法人 日本健康・栄養システム学会, 評議員, 2024. 4～
- 2) 大和市, 栄養活動アドバイザー, 2024. 4～
- 3) 伊勢原市, 食育推進連絡会議委員, 2024. 4～
- 4) 川崎市, アドバイザー, 2024. 4～, 令和6年度川崎市一体的実施事業
- 5) 厚生労働省保険局 高齢者医療課, 技術審査委員, 2024. 4～
- 6) 神奈川県福祉子ども未来局 高齢福祉課, アドバイザー, 2024. 4～, 高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施の意義について支援する。（愛川市・座間市・海老名市・大磯町）

- 7) 公益社団法人日本栄養士会 栄養ケア・ステーション認定委員, 栄養ケア・ステーション認定委員, 2024. 9～
- 8) 厚生労働省健康局 栄養指導室, 管理栄養士国家試験委員科目代表, 2024. 4～
- 9) 厚生労働省健康局 栄養ケア活動支援整備事業, 評価委員, 2023. 4～
- 10) 横須賀市健康増進計画・食育推進計画, 専門部会員, 2024. 4～
- 11) 国民健康保険中央会 , 高齢者の保健事業ワーキンググループ委員, 2024. 4～, 国保・後期高齢者ヘルスサポート事業の推進・支援・評価委員会の支援を目的とした委員会
- 12) 厚生労働省老健局「リハビリテーション・個別機能訓練、栄養、口腔の実施及び一体的取組に関する調査研究事業」, 検討委員会委員, 2024. 4～
- 13) アクティブシニア「食と栄養」研究会, 評議員, 2024. 10～
- 14) 神奈川県障害サービス課 県立中井やまゆり園, 医療・健康問題改革委員, 2024. 10～
- 15) 厚生労働省保険局 糖尿病性腎症重症化予防に関する事業実施の手引き改定, ワーキンググループ構成員, 2024. 4～

6. 社会貢献

- 1) オープンキャンパス 学科紹介担当, 2023. 4. 1～
- 2) ミニオープンキャンパス 学科紹介担当, 2024. 3～
- 3) ヒューマンサービスセンター栄養サポートセンター アドバイザー, 2019. 4. 1～

7. 講演、放送

- 1) ラジオNIKKEI（日経ラジオ社）薬学の時間, 2024. 8. 15, 「地域で推進する栄養・食事支援を通じたフレイル予防」について
- 2) 福島県後期高齢者医療広域連合 令和6年度高齢者の保健事業と介護予防等の一体的な実施全体研修会, 2024. 8. 28, 「低栄養の対象者に対する個別支援における相談対応・指導方法」の内容で講演を行う。
- 3) フレイル・介護予防について、食生活で大切なこと, 2024. 9. 9, FMブルー湘南
- 4) 東京都多摩小平保健所, 2024. 9. 26, 「市の戦略的栄養事業の進め方、予算確保から事業計画の立て方、仕事の進め方」について講演を行う
- 5) 静岡県国民健康保健団体連合会, 2024. 10. 22, 「一体的実施事業におけるフレイル対策」のテーマで講演を行い、市町村の取組事例の講評を行う。
- 6) 大阪府国民健康保険団体連合会 R6年度高齢者の保健事業セミナー, 2024. 11. 26, 「低栄養防止における効果的な取り組みについて」の内容で講演を行う。
- 7) 放送大学 , 2024. 11, 「食の科学で健康を考える」について講義
- 8) 令和6年度管理栄養士専門分野別人材育成事業 公衆衛生専門管理栄養士育成プログラム試行研修, 2025. 1. 11-12, 「計画策定・進捗管理能力」「施策管理能力」「教育指導能力」について講師を務める

- 9) かながわ福祉サービス振興会 R6年度フレイルチェック普及事業, 2025. 1. 24, 「栄養から考えるフレイル予防、一体的事業の効果的な展開に向けて」の内容で講演を行う
- 10) 川崎市R6年度川崎市栄養士人材育成研修, 2025. 2. 4, 「行政栄養士として職位別に求められる役割」の内容で講演を行う。
- 11) R6年度岡山市町村栄養士研究協議会後期研修会, 2025. 2. 19, 「高齢者の介護予防・保健事業の一体的実勢における低栄養予防のアプローチと評価について」の内容で講演を行う。
- 12) 鎌倉市「かまくらシニア大学」, 2025. 2. 27, 「美味しく食べて健康に～高齢期の食と栄養～」について講演する。

8. 学会等での活動

- 1) 日本ケアマネジメント学会第23研究大会 シンポジスト, 2024. 6. 22, 「高齢者の「食」とを支える栄養ケア・マネジメントの実践」について
- 2) 第71回日本栄養改善学会学術総会 座長, 2024. 9. 7, 「行政栄養士の人材育成に関する現状と今後の自治体栄養士育成プログラムのあり方ならびに公衆衛生専門管理栄養士制度の創設を考える」
- 3) 栃木県低栄養・フレイル予防効果検証事業 フレイル予防シンポジウム シンポジスト, 2025. 3. 11, フレイルの予防と実践、地域活動参加についての公開討論

9. 学内教育活動

1) 保健福祉学部

栄養教育論実習の実習教材作成, 2024. 10～, 事例検討フォーマット作成（映像・記入書類）の作成

2) 博士前期課程

修士課程1名指導補助教員, 2024. 4～

3) 博士後期課程

博士課程2名指導補助教員, 2024. 4～

10. 学内各種委員会活動

- 1) 栄養学科長, 2023年度～
- 2) 総務・企画委員（兼自己評価推進委員）, 2023年度～
- 3) アドミッションセンター運営委員, 2023年度～
- 4) 教学マネジメント委員会, 2024年度～
- 5) COI（利益相反）委員会, 2024年度～

11. 科学研究費補助金、その他の補助金などの受託

- 1) 厚生労働行政推進調査事業費補助金, 分担者, 津下 一代、田中 和美他, 高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施の推進及び効果検証のための研究, 14, 580千円, 2024年04月, 2025年03月, 配分 360, 000
- 2) 厚生労働科学研究費補助金, 分担者, 和田 安代、田中 和美他, 括的役割が期待される行政管理栄養士の自己評価尺度の開発のための研究, 6, 000千円, 2024年04月, 2025年03月, 配分 400, 000
- 3) 厚生労働科学研究費補助金, 分担者, 榎 裕美、田中 和美他, 医療機関から在宅へ円滑に移行するための適切な栄養管理に関する実施把握及び体制整備へ向けた課題探索のための研究, 4, 400千円, 2024年04月, 2025年03月, 代表者一括計上
- 4) 共同研究（トヨタ自動車株式会社）, 代表者, 田中 和美, 低栄養傾向の地域在住高齢者における食事介入の栄養状態の改善効果に関するランダム化比較試験, 17, 681千円, 2023年10月, 2024年12月, 配分 17681000
- 5) 受託研究（栃木県）, 代表者, 田中 和美, 低栄養・フレイル予防の効果検証による市町村支援事業, 11, 995千円, 2024年09月, 2025年03月
- 6) 厚生労働省地域保健総合推進事業, 助言者, 池内 寛子, 誰一人取り残さない栄養政策の推進に向けた行政管理栄養士の人材育成体制構築基盤研究, 2024年04月, 2026年03月, 代表者一括計上

12. 学内研究助成金の受託

- 1) 学科研究費, 代表者, 田中 和美、遠又靖丈, 「高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施」の低栄養対策の効果評価に関する研究, 300千円, 2024年06月, 2025年03月

15. その他

- 1) 放送大学 非常勤講師, 「食の科学で健康を考える」について講義

倉貫早智（大学院保健福祉学研究科兼務 保健福祉学部兼務）

1. 著書

- 1) 共著, 小栗靖生, 倉貫早智, 2025年02月, 日本語, 系統看護学講座、専門基礎分野、栄養学, 第3章 食物の消化と栄養素の吸収・代謝, 医学書院, 54-62
- 2) 単著, 倉貫早智, 2025年02月, 日本語, 系統看護学講座、専門基礎分野、栄養学, 第5章 食品と食事, 医学書院, 94-118
- 3) 共著, 倉貫早智, 他10名, 2025年02月, 日本語, 系統看護学講座、専門基礎分野、栄養食事療法, 第3章 疾患・症状別の栄養食事療法, 医学書院, 145-149
- 4) 共著, 柴田みち, 倉貫早智, 柿崎祥子, 2025年02月, 日本語, 系統看護学講座、専門基礎分野、栄養食事療法, 第5章 ライフステージに応じた栄養食事療法, 医学書院, 183-192
- 5) 単著, 倉貫早智, 2025年02月, 日本語, Visual栄養学テキスト、基礎栄養学, 第4章 炭水化物の栄養, 中山書店, 45-56
- 6) 共著, 鈴木志保子, 倉貫早智, 五味郁子, 2025年03月, 日本語, 健康・栄養科学シリーズ、応用栄養学、改訂第8版, 第1章 栄養ケア・マネジメント, 南江堂, 6-13
- 7) 共著, 合田敏尚, 倉貫早智, 2025年03月, 日本語, 第7版 NR・サプリメントアドバイザー必携, 第2章 基礎の生理学、第4章 人間栄養学, 第一出版, 9-52, 89-128

2. 学術論文

- 1) 原著論文, 共著者, Ayaka Iida, Ena Takahashi, Sachi Kuranuki, Shu Shimamoto, Tsuyoshi Nakamura, Hiroshi Kitagaki, 2025年01月, 英語, Water-Soluble Cellulose Acetate Changes the Intestinal Microbiota in Mice with Non-Alcoholic Steatohepatitis, 査読あり, Nutrients, 2025, 17, 500, 1-15, 10.3390/nu17030500.

4. 学会発表等

- 1) 口頭, 責任者, 吉川 日菜子, 竹尾 朋郁, 林 純平, 倉貫 早智, クロノタイプと主観的睡眠感の差異による栄養素摂取量の実態 神奈川県みらい未病コホート研究, 第78回日本栄養・食糧学会大会, 2024年05月
- 2) ポスター, 責任者, 吉川 日菜子, 林 純平, 倉貫 早智, 朝型における主観的睡眠感とエネルギー産生栄養素バランスの関連～神奈川県みらい未病コホート研究～, 第11回日本時間栄養学会学術大会, 2024年08月
- 3) ポスター, 筆頭者, 吉川 日菜子, 竹尾 朋郁, 林 純平, 倉貫 早智, クロノタイプが体組成と食生活に与える影響: 神奈川みらい未病コホート研究より, 第71回日本栄養改善学会学術総会, 2024年09月
- 4) 口頭, 筆頭者, 倉貫 早智, 酒井 詩桜, 伊藤 桃, 有本 正子, 斉藤 恵子, 視覚的要因が入院患者の食欲に及ぼす影響 有田焼vs通常食器の比較研究, 第46回日本臨床栄養学会総会, 20

24年10月

- 5) 口頭, 責任者, 林 純平(, 倉貫 早智, 夜型クロノタイプが脂肪肝リスクに与える影響, 第46回日本臨床栄養学会総会, 2024年10月

5. 学会, 協会, 公的団体の委員など

- 1) 日本栄養改善学会, 評議委員, 2020. 10. 1～
- 2) 日本臨床栄養協会, 評議委員, 2010. 8. 1～
- 3) 日本臨床栄養学会, 編集委員, 2013. 1. 1～
- 4) 日本臨床栄養学会, 評議委員, 2016. 10. 1～
- 5) 日本臨床栄養学会, 理事, 2021. 10. 1～

6. 社会貢献

- 1) オープンキャンパス 運営担当, 2024. 8. 4
- 2) ビンテージ・ヴィラのメニュー監修, 2024. 4. 1～
- 3) 横須賀市民大学の講師を担当, 2024. 9. 12

7. 講演, 放送

- 1) FMブルー湘南「遊びに来ませんかスタジオへ」に出演し、「免疫力を高める食事」について解説, 2024. 6. 10
- 2) 横須賀地区栄養士連絡協議会にて「認知特性」をテーマにした講師を担当, 2024. 8. 27
- 3) 横須賀市市民大学にて「健康食品を賢く利用するために知っておきたいこと」の講師を担当, 2024. 9. 12
- 4) 健康食品管理士会関東支部研修会で「個別化栄養学の可能性：遺伝子と栄養の関係から考える健康管理」について講演, 2025. 3. 8

8. 学会等での活動

- 1) 第46回日本臨床栄養学会総会 座長, 2024. 10. 5

9. 学内教育活動

1) 学部

栄養学 (科目責任者), 2024. 10
栄養管理学概論 (オムニバスで担当), 2024. 6
基礎栄養学 (科目責任者), 2024. 10
基礎栄養学実験 (科目責任者), 2024. 10
生化学 I (科目責任者), 2024. 10

生化学Ⅱ（科目責任者）, 2024. 4

生化学実験（科目責任者）, 2024. 4

栄養学科1年生の担任, 2024. 4

2) 博士前期課程

人間栄養学（科目責任者）, 2024. 4

3) 修士課程

Human Nutrition（科目責任者）, 2024. 6

4) 実践教育センター

臨床栄養実践活動論（オムニバス）, 2024. 10

10. 学内各種委員会活動

1) 人権・倫理委員会, 2024. 4

2) 教務委員会, 2024. 4, 委員長

3) 内部質保証推進部会, 2024. 4

4) 教学IR推進プロジェクトチーム, 2024. 5

5) 栄養学科臨地実習WGメンバー, 2024. 4

五味 郁子（大学院保健福祉学研究科兼務）

1. 著書

- 1) 共著, 村山伸子, 五味郁子, 坂元晴香, 須藤紀子, 水元芳, 2024年09月, 日本語, 国際栄養学 ― グローバルな栄養課題とその対策 ―, 第3章低・中所得国に健康課題と栄養管理, 第6章健康・および栄養・食生活の決定要因, 建帛社, 79-103. 147-166.
- 2) 共著, 小栗靖生, 倉貫早智, 五味郁子, 柴田みち, 鈴木志保子, 中村丁次, 福岡梨紗, 2025年02月, 日本語, 栄養学 第13版, 第6章 栄養ケア・マネジメント、第8章 臨床栄養, 医学書院, 120-149, 182-195.
- 3) 共著, 中村丁次, 川島由起子, 外山健二, 片桐義範編集. 吉内佐和子, 五味郁子, 他24名, 2025年03月, 日本語, 臨床栄養学改訂第4版, 第3章 栄養ケア・マネジメント, 第5章 栄養ケア計画, 第8章 栄養ケアの実施と栄養モニタリング, 南江堂, 22-29, 45-50, 83-93.
- 4) 共著, 瀧本秀美, 飯田薫子編集. 鈴木志保子, 倉貫早智, 五味郁子他15名, 2025年03月, 日本語, 応用栄養学改訂第8版, 第1章 栄養ケア・マネジメント, 南江堂, 14-24

2. 学術論文

- 1) 原著論文, 共著者, 福岡梨紗, 齊田真理, 工藤雄洋, 柴田みち, 伊藤彩香, 唐木由喜, 佐々木美穂, 清水朋子, 星屋麻直, 宮司智子, Octawijaya Ishak Halim, 樋口良子, 五味郁子, 2024年08月, 日本語, 管理栄養士による早期栄養介入体制が入院日数に与える影響～一般急性期病院消化器外科・消化器内科入院患者における検討～, 査読あり, 日本臨床栄養学会雑誌, 第46巻 第2号 2024, 122-130
- 2) その他（報告等）, 共著者, 渡邊 恵, 長島俊輔, 玉川 淳, 加藤木真史, 岸川 学, 樋口良子, 池田公平, 藤田峰子, 長山洋史, 福岡梨紗, 志村華絵, 佐々木杏子, 森 朱輝, 高橋恭子, 五味郁子, 水戸優子. , 2024年10月, 日本語, 保健福祉学部における多職種連携の推進を目的とした「教育用模擬電子カルテ」の導入と教育効果 : パイロットスタディ. , 査読あり, 保健医療福祉連携誌, 2024 Vol. 17 (2) , 127-137, 10. 32217/jaipe. 17. 2_146
- 3) 原著論文, 共著者, 渡邊恵, 長島俊輔, 玉川淳, 加藤木真史, 福岡梨紗, 佐々木杏子, 池田公平, 樋口良子, 岸川学, 森朱輝, 長山洋史, 藤田峰子, 志村華絵, 五味郁子, 高橋恭子, 水戸優子, 2025年03月, 日本語, 「教育用模擬電子カルテ」を活用したIPE の実装と教育効果―紙カルテと電子カルテの事例提供方法の比較に基づく検証―, 査読あり, ヒューマンサービス学会誌, 2024 Vol. 2, 44-52

3. その他の著作

- 1) 五味郁子, 2025年03月, からだにやさしい食事づくり : ゼリーに隠された食物繊維、招待は海藻, 横浜市医師会みんなの健康, 2025年3/4月号No. 305⑤

4. 学会発表等

- 1) 口頭, 筆頭者・責任者, 五味 郁子, 国際栄養分野の政策立案・実践に求められる専門的知識 : 低・中所得国の健康課題と栄養管理, 健康および栄養・食生活の決定要因, 第71回日本栄養改善学会学術大会, 2024年09月, シンポジウム5 国際栄養の人材育成に向けて
- 2) 口頭, 筆頭者・責任者, 五味 郁子, 臨床栄養学臨地実習9週間の導入, 課題と今後の展望, 第13回日本栄養学教育学会学術総会, 2024年10月, シンポジウム 臨地実習の現況と展望
- 3) 口頭, 筆頭者・責任者, 五味郁子、樋口良子、福岡梨紗、藤谷朝実, 管理栄養士を対象とした「栄養ケアの倫理」学習プログラムの試験的実施, 第13回日本栄養学教育学会学術総会, 2024年10月
- 4) 口頭, 共同研究者, 福岡梨紗、樋口良子、村越智、五味郁子, 臨床栄養学実習における教育用模擬電子カルテ導入の評価分析, 第13回日本栄養学教育学会学術総会, 2024年10月
- 5) 口頭, 責任者, 小野史織、柴田みち、清水朋子、福岡梨紗、五味郁子, 神奈川県内急性期病院入院患者における糖尿病の有無と転帰の関連, 第7回神奈川県栄養士会実践・研究大会, 2025年02月
- 6) 口頭, 共同研究者, 柴田みち、吉田美紀、北谷彩香、田上ひとみ、ト部あやの、清水朋子、五味郁子、福岡梨紗, 急性期病院における病棟別の栄養管理に関する検討, 第46回日本臨床栄養学会総会, 2024年10月

5. 学会, 協会, 公的団体の委員など

- 1) 厚生労働省, 管理栄養士国家試験委員
- 2) 公益社団法人神奈川県栄養士会, 研究教育事業部 副事業部長
- 3) 神奈川県, 神奈川県独自保育士試験委員
- 4) 日本栄養学教育学会, 社員 (代議員), 編集委員会副委員長
- 5) 特定非営利活動法人日本栄養改善学会, 評議員, 2022. 11. 1～2026. 10. 31
- 6) 日本栄養改善学会 関東信越ブロック関東甲信越支部会, 幹事, 2023. 10～
- 7) 日本ヒューマンサービス学会, 理事, 2023. 3～
- 8) 厚生労働省予算事業 令和7年度国内外への情報発信に向けた東京栄養サミット2021を踏まえた日本の栄養改善の取組の推進等に関する調査事業, 有識者会議 委員, 2024. 5. 30～2025. 3. 31

8. 学会等での活動

- 1) 第2回ヒューマンサービス学会学術集会 実行委員会委員, 2024. 11

6. 社会貢献

- 1) 2024 Viet Nam-Japan Population Aging and Nutrition Seminar. 講師, 2024. 11. 12, 内閣官房 健康・医療戦略室, AHWIN(Asia Health and Wellbeing initiative)

- 2) 内閣官房健康・医療戦略室アジア健康構想の一環としてベトナムの医療課題に関する栄養分野における助言, 2024. 9. 16～2025. 1. 31
- 3) 2020年度ヒューマンサービス公開講座（春期）誰一人取り残さない栄養 世界は一つ, 2024. 5. 24
- 4) 慶應義塾大学看護医療学部における公衆衛生看護管理展開論 講師, 2024. 4
- 5) 県立金井高等学校 出張講義, 2024. 11. 26
- 6) 県立鶴見高等学校 分野別説明会, 2024. 12. 20

7. 講演, 放送

- 1) 秋田県保険者協議会による令和6年度保健指導実践者育成研修会 講師, 2024. 9. 17
- 2) 日本栄養士会による2024年度「全国栄養士大会・オンライン」における「栄養ケアの倫理」講師, 2024. 10. 9～12. 8
- 3) 健康保険組合連合会による令和6年度「特定保健指導実践者育成研修会」講師, 2024. 7. 1～7. 22, eラーニング
- 4) 公益財団法人かながわ健康財団による令和6年度特定健康診査・特定保健指導初任者研修会 講師, 2024. 8. 13～9. 26, eラーニング

9. 学内教育活動

1) 学部

臨床栄養学総論、臨床栄養学各論Ⅱ、臨床栄養学実習Ⅰ・Ⅱ、応用栄養学Ⅰ、栄養管理学概論（オムニバス1回）、栄養学（看護学科）

臨床栄養学臨地実習Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ

卒業研究（3年生4名、4年生4名）

2) 博士前期課程

臨床栄養学特論（オムニバス4回）、臨床栄養学特論演習（科目責任者）、栄養ケア・マネジメント特論（オムニバス1回）

栄養学特別研究（指導教員M1年2名）

3) 博士後期課程

保健福祉栄養評価特論・演習（オムニバス）

保健福祉学特別研究（指導教員D3年1名、指導補助教員D3年1名）

4) 実践教育センター 栄養ケア・マネジメント課程

ヒューマンサービス論演習、栄養ケア・マネジメント論、栄養教育と地域活動、実践病態栄養学、NCMの展開（最終発表）

10. 学内各種委員会活動

- 1) 学生委員会 委員長, 2024. 4. 1～2025. 3. 31
- 2) 大学院研究科運営委員会 委員, 2024. 4. 1～2025. 3. 31
- 3) ヒューマンサービスパーチ 委員, 2024. 4. 1～2025. 3. 31
- 4) 教学IR推進プロジェクトチーム, 2024. 5～2025. 3. 31
- 5) 内部質保証推進部会, 2024. 4～2025. 3. 31
- 6) 栄養学科臨地実習ワーキンググループ, 2024. 4. 1～2025. 3. 31

11. 科学研究費補助金, その他の補助金などの受託

- 1) 基盤研究 (C) , 代表者, 五味郁子, 樋口良子, 福岡梨沙, 藤谷朝実, 管理栄養士のための臨床倫理「栄養ケアの倫理」卒後教育プログラムの開発, 2, 470千円, 2022年04月, 2026年03月

鈴木志保子（保健福祉学部兼務）

1. 著書

- 1) 共著, 小栗靖生, 倉貫早智, 五味郁子, 柴田みち, 鈴木志保子, 中村丁次, 福岡梨紗, 2025年02月, 日本語, 系統看護学講座 専門分野 栄養学 人体の構造と機能 3, 第2章: 栄養素の種類とはたらき、第4章: 体内のエネルギーバランス、第7章: ライフステージと栄養, 株式会社医学書院, 18-42、78-91、150-179
- 2) 共著, 鈴木志保子, 倉貫早智, 五味郁子, 中村丁次, 佐々木敏, 他多数, 2025年03月, 日本語, 健康・栄養科学シリーズ 応用栄養学 改訂 第8版, 第1章 栄養ケア・マネジメント A 栄養ケア・マネジメントの概念①栄養ケア・マネジメントの定義②栄養ケア・マネジメントの課程③様々な分野における栄養ケア・マネジメント, 株式会社南江堂, 1-6

2. 学術論文

- 1) 原著論文, 共著者, 今村 佳代子, 鈴木 志保子, 藤井 雅文, 鈴木 智晴, 佐藤 伸之, 長島 未央子, 飯田 綾香, 中西 朋子, 前田 明, 2024年07月, 日本語, 大学生野球選手の食行動変容ステージと栄養摂取状況との関係, 査読あり, 日本食育学会誌, 18巻3号, 103-115
- 2) その他（報告等）, 共著者, 佐藤郁子, 上木明子, 片岡沙織, 中西朋子, 鯉川なつえ, 桜間裕子, 鈴木志保子, 2024年07月, 日本語, 女性アスリートのサプリメント使用状況と栄養素摂取量との関係, 査読なし, 令和5年度女性研究センター紀要, 8

3. その他の著作

- 1) 鈴木志保子, 2024年06月, 特集ささえる人: ③身体の中からささえる人「オーダーメイドの栄養サポート。その人らしく活躍できる、を追求する」, 日本介護福祉士ニュース「Rashiku」, Vol. 177 2024 JUNE P. 7
- 2) 鈴木志保子, 2024年05月, 「時代を読む/スポーツ: 行き過ぎた指導がもたらす深刻な事態に警鐘「勝利至上主義」で月経がとまった」, 朝日新聞出版, AERA No.23
- 3) 鈴木志保子, 2024年07月, 栄養Wonder BOOK: 消化は口から (監修), 日本栄養士会, Summer, 2024 No. 7
- 4) 鈴木志保子, 2024年08月, 「女性アスリートの健康と栄養支援」「相対的エネルギー不足 (REDs) と栄養管理における対応」, 臨床栄養, 8月号 Vol. 145、No2 P136-148
- 5) 鈴木志保子, 2024年08月, 「たんぱく質の摂り方」, メディカルトリビューン時事通信配信記事, 8/15苫小牧民報、8/15八重山毎日新聞、8/19十勝毎日新聞、9/4北羽新報、9/27岩手日日新聞社

4. 学会発表等

- 1) 口頭, 共同研究者, 高橋映名, 飯田綾香, 今村佳代子, 片岡沙織, 熊原秀晃, 鈴木志保子, サプリメントの認識及び使用状況の実態と課題, 第78回日本栄養・食糧学会大会, 2024年05月
- 2) 口頭, 共同研究者, 飯田綾香, 片岡沙織, 鈴木志保子, 中村丁次, 斎藤トシ子, 管理栄養士養成校教員が考える管理栄養士の卒前・卒後教育に関する質的検討, 第13回日本栄養学教育学会学術総会, 2024年09月
- 3) ポスター, 共同研究者, 今村佳代子, 中西朋子, 村上亜弥子, 飯田綾香, 熊原秀晃, 長島未央子, 松本恵, 鯉川なつえ, 前田明, 鈴木志保子, アスリートにおけるサプリメントの使用状況と認識に関する研究, 第71回日本栄養改善学会学術総会, 2024年09月
- 4) ポスター, 共同研究者, 野崎久美, 上木明子, 片岡沙織, 中西朋子, 鯉川なつえ, 桜間裕子, 鈴木志保子, 女性アスリートにおける血清25-ヒドロキシビタミンD濃度に関する研究, 第71回日本栄養改善学会学術総会, 2024年09月
- 5) ポスター, 共同研究者, Tam Nguyen Thi Minh, 向井友花, 鈴木志保子, Food temperature and microbial inspection during processing at the hospital kitchen in Vietnam, 第71回日本栄養改善学会学術総会, 2024年09月
- 6) ポスター, 共同研究者, 中西朋子, 今村佳代子, 飯田綾香, 村上亜弥子, 長島未央子, 熊原秀晃, 鯉川なつえ, 松本恵, 鈴木志保子, アスリート指導者におけるサプリメントの使用状況とサプリメントに関する認識に関する研究, 第71回日本栄養改善学会学術総会, 2024年09月
- 7) 口頭, 共同研究者, 今村佳代子, 村上亜弥子, 飯田綾香, 中西朋子, 熊原秀晃, 長島未央子, 松本恵, 鯉川なつえ, 前田明, 鈴木志保子, 高校生・大学生アスリートにおけるサプリメント利用の現状とその背景, 日本スポーツ栄養学会 第10回大会, 2024年09月
- 8) ポスター, 共同研究者, 上木明子, 野崎久美, 片岡沙織, 鯉川なつえ, 桜間裕子, 中西朋子, 鈴木志保子, 続発性無月経アスリートにおけるエネルギー不足改善の栄養サポート, 日本スポーツ栄養学会 第10回大会, 2024年09月
- 9) ポスター, 共同研究者, 窪麻由美, 大沢亜紀, 鈴木志保子, 鯉川なつえ, 松田貴雄, 若年女性陸上競技選手における無月経および月経不順が骨密度に及ぼす影響, 第35回日本臨床スポーツ医学会学術集会, 2024年11月
- 10) 口頭, 共同研究者, 能瀬さやか, 桜間裕子, 鈴木志保子, 上出杏里, 東京およびパリパラリンピック候補選手における 婦人科受診率の比較～JPC女性スポーツ委員会の取り組みより～, 第35回日本臨床スポーツ医学会学術集会, 2024年11月
- 11) 口頭, 共同研究者, 上出杏里, 能瀬さやか, 桜間裕子, 鈴木志保子, 女性パラアスリートの妊娠・出産、子育て支援の取り組みと課題, 第35回日本臨床スポーツ医学会学術集会, 2024年11月
- 12) 口頭, 共同研究者, Ishak Halim Octawijaya, 飯田綾香, Rimbawan Rimbawan, Reisi Nurdiani, Khaerul Fadly, Nadya Azzahra Salsabillah Saragih, Delvia Arrivaa Arshi Hermawan, 中西朋子, 中村丁次, 鈴木志保子, インドネシア共和国西ジャワ州ボゴール市の小・中学校における 子どもの体力測定と生活習慣に関する研究：パイロット調査, 神奈川県立保健福祉大学 研究発表会, 2025年03月

5. 学会，協会，公的団体の委員など

- 1) 日本運動生理学会, 評議員, 2002～
- 2) 非営利活動法人日本栄養改善学会, 評議員, 2002. 12～
- 3) 一般社団法人日本体力医学会, 評議員, 2003. 10～
- 4) 特定非営利活動法人日本スポーツ栄養学会, 評議員, 2004. 10～, 理事2004. 10～2021会長2009. 7～2015. 7
- 5) 一般社団法人日本肥満学会, 評議員刊行編集委員会委員, 2011. 1. 1～2024. 3. 1～
- 6) 厚生労働省, ・第4期特定健診・特定保健指導の見直しに関する検討会委員・効率的・効果的な実施方法等に関するワーキング・グループ委員, 2021. 11. 1～2021. 12. 1～
- 7) 文部科学省, ・令和6年度食に関する健康課題対策支援事業 事業推進委員・学校給食及び食の指導の充実に係る調査研究委員・ワーキンググループ・中学生用食育教材改訂委員, 2024. 7. 1～2024. 7～2024. 8～
- 8) 消費者庁 食品寄附等に関する官民協議会構成員. 2024. 4. 1～, 食品寄附等に関する官民協議会構成員, 2024. 4. 1～
- 9) 神奈川県3033生涯スポーツ推進会議, 委員委員長, 2010. 4～2023. 4～
- 10) 神奈川県立スポーツセンター, 栄養サポートコース運営業務に関する監修, 2020. 11. 1～
- 11) 横須賀市, ・スポーツ推進審議会委員会委員・横須賀市学校給食運営審議会委員長・児童生徒健康・体力向上推進委員会委員, 2012. 4. 1～2017. 10. 1～2011～
- 12) 葉山町, スポーツ推進審議会委員長, 2019. 4. 1～
- 13) 一般社団法人日本スポーツ栄養協会, 理事長, 2018. 6. 14～
- 14) 公益社団法人日本栄養士会, 理事(副会長), 2014～(2018. 6. 25～)
- 15) 一般社団法人日本栄養学教育学会, 理事, 2013. 9～
- 16) 公益財団法人日本スポーツ協会, スポーツ医・科学専門委員会委員女性スポーツ推進事業における女性コーチ育成事業プロジェクトメンバー, 2015. 7. 10～2018. 11. 16～
- 17) 公益財団法人日本パラスポーツ協会, 日本パラリンピック委員会女性スポーツ委員会委員, 2017. 4. 1～
- 18) 日本パラリンピック委員会・女性スポーツ委員会委員, パリ2024パラリンピック競技大会視察団, 2024. 6. 1～
- 19) 一般社団法人日本車いすバスケットボール連盟, 男子・女子日本代表栄養サポートスタッフ, 2020. 4. 1～
- 20) 一般社団法人日本パラ水泳連盟, 日本代表栄養サポートスタッフ, 2014. 4. 1～
- 21) 一般社団法人日本摂食障害協会, 参与, 2018. 4. 1～
- 22) 一般社団法人メディカルスポーツ協会, 理事, 2018. 11. 1～
- 23) 特定非営利活動法人NSCAジャパン日本ストレングス&コンディショニング協会, 編集委員会委員, 2007. 4. ～
- 24) 順天堂大学 女性スポーツ研究センター, ・女性アスリートのコンディショニング管理に関する研究研究員・調査研究業務調査員, 2014. 9～

- 25) 一般社団法人スローカロリー研究会, 理事, 2017. 2. 10～
- 26) 公益財団法人三菱養和会, 評議員, 2011. 6～
- 27) 公益財団法人日本健康・体力づくり事業財団, 評議員, 2020. 12. 18～

6. 社会貢献

- 1) オープンキャンパス・説明会等において保健福祉学研究科や栄養学科についての説明, 2024. 4～
- 2) アスリートへの栄養サポート多数, 2000. 4. 1～
- 3) <かながわ未病改善ナビサイト>「プレコンセプションケアってなあに？」掲載動画『2024 あなたの精子大丈夫？』監修, 2025. 3～

7. 講演, 放送

- 1) 朝日新聞出版 AERA時代を読む「勝利至上主義」で月経がとまった スポーツの行き過ぎた指導, 2024. 5月20日号
- 2) 横須賀市スポーツ協会 スポーツ学習・講習会「栄養管理や水分補給の学習」の講義 全4回, 2024. 7月, 10月
- 3) 公認スポーツ指導者養成におけるビデオ教材 図書印刷株式会社 , 2024. 4月
- 4) 独立行政法人 教職員支援機構 NITS (ニッツ) 令和 6 年度食育指導者養成研修での「個別的な相談指導」の講義 , 2024. 9. 26
- 5) 順天堂大学女性スポーツ研究センター女性リーダーアカデミー2024「スポーツ栄養」の講義 , 2024. 10. 30
- 6) FM・ブルー湘南 AFTERNOON ブルー湘南「遊びに来ませんかスタジオへ」出演 (横須賀エフエム放送株式会社) , 2024. 11. 11
- 7) 日本体操協会 公認スポーツ指導者養成講習会 専門科目新体操コーチ3「栄養管理 I」の講演 , 2024. 11. 30
- 8) NHK「ラジオ深夜便」の「美味しい仕事人」出演 , 2024. 12. 22
- 9) 令和6年度食に関する健康課題対策支援事業 第1回実践事例集編集会議, 2025. 1. 31

8. 学会等での活動

- 1) 令和6年度横須賀市学校保健大会 シンポジウムの基調講演、ディスカッションコーディネーター , 2025. 2. 12
- 2) 第45回日本肥満学会・第42回日本肥満症治療学会学術集会・教育講演「メタボリックシンドロームの食事療法」, 2024. 10. 20
- 3) 第22回日本小児栄養研究会・教育講演「中学生用食育教材から「これからの食育」を考える」, 2025. 3. 8

9. 学内教育活動

1) 学部

応用栄養学実習における教材作成と新規授業内容の検討, 2024. 4

スポーツ栄養学における事例資料の作成, 2024. 10

2) 実践教育センター

子どもの食育支援研修「子どもの食生活の実態と評価を活かす～管理栄養士に求められていること～」オンライン講義, 2024. 11. 12

10. 学内各種委員会活動

1) 大学院運営会議委員長, 2024. 4

2) 総務・企画委員会委員, 2024. 4

3) 大学院カリキュラム等検討委員, 2024. 4

4) 自己評価・内部質保証推進部会委員, 2024. 4

5) C O I (利益相反) 委員, 2024. 4

6) 全学入試委員会委員, 2024. 4

7) 学内実習ステーション会長, 2024. 4

8) 自己評価・内部質保証審査会委員, 2024. 4

9) その他、研究科長が担う会議・委員会等, 2024. 4

11. 科学研究費補助金、その他の補助金などの受託

1) 基盤研究 (C) , 分担者, 駿藤晶子, 鈴木志保子, 飯田綾香, 相澤清晴, AIを利用した簡便で汎用性の高い食事調査法の開発, 3, 120千円, 2022年04月, 2026年03月

2) 味の素からの研究費, 代表者, 鈴木志保子, 「5 基本味体験キット」を用いた食育事業が健康や食生活への意識等に与える影響, 1, 100千円, 2024年04月, 2025年03月

3) 厚労科研費, 分担者, 秋山智弥、鈴木志保子、その他3名, 看護・栄養分野の医療情報標準化とFHIR仕様策定研究, 3, 140千円, 2024年04月, 2025年03月

12. 学内研究助成金の受託

1) 学長推薦研究費, 分担者, 成松宏人、鈴木志保子、五味郁子、中村翔, ポータブル体組成分析装置を活用したがん患者へのオーダーメイド栄養サポートの開発, 500千円, 2024年06月, 2025年03月

2) 学長推薦研究費, 分担者, 樋口良子, 谷口千絵, 藤田峰子, 飯田綾香, 中西朋子, 鈴木志保子, 学内実習ステーションを活用した「女性のための健康ラボ」によるセルフケア向上プログラムの開発について, 500千円, 2024年08月, 2025年03月

15. その他

- 1) 国立大学法人鹿屋体育大学非常勤講師
- 2) 国立大学法人宇都宮大学非常勤講師
- 3) 神奈川衛生学園専門学校非常勤講師

向井 友花（大学院保健福祉学研究科兼務 保健福祉学部兼務）

2. 学術論文

- 1) 原著論文, 共著者, Anishma Karmacharya, Shiho Kasai, Yuuka Mukai, Shin Sato., 2024年11月, 英語, Maternal Broccoli Powder Intake Ameliorates Insulin Resistance and Inflammation via AMPK/mTOR Pathway in the Livers of High-Fructose-Fed Male Rat Offspring Exposed to Maternal Protein Restriction., 査読あり, Molecular Nutrition & Food Research, 68(22), e2400472, 10.1002/mnfr.202400472

3. その他の著作

- 1) 向井友花 他, 2024年04月, レビューブック 管理栄養士 2025 第7版, MEDIC MEDIA, 監修
- 2) 向井友花 他, 2024年06月, クエスチョン・バンク 管理栄養士国家試験問題解説 2025 第21版, MEDIC MEDIA, 解説執筆

4. 学会発表等

- 1) 口頭, 筆頭者・責任者, 向井友花, 佐藤伸., ヒト肝がん細胞HepG2におけるシスプラチンの抗がん作用に及ぼすレスベラトロールの影響, 第78回日本栄養・食糧学会大会, 2024年05月
- 2) 口頭, 共同研究者, 葛西志保, Karmacharya Anishma, 向井友花, 佐藤伸., ジャワショウガ抽出物はデキストラン硫酸ナトリウム誘発潰瘍性大腸炎モデルマウスにおける大腸の炎症を軽減する, 第78回日本栄養・食糧学会大会, 2024年05月
- 3) 口頭, 共同研究者, カルマチャルヤ アニスマ, 葛西志保, 向井友花, 佐藤伸., 胎生期・乳児期の低蛋白質曝露及び離乳後の果糖過剰負荷の仔ラットにインスリン抵抗性及び肝臓の炎症をブロッコリー粉末改善する, 第78回日本栄養・食糧学会大会, 2024年05月
- 4) ポスター, 責任者, Nguyen Thi Minh Tam, Yuuka Mukai, Shihoko Suzuki., Food temperature and microbial inspection during processing at the hospital kitchen in Vietnam., 第71回日本栄養改善学会学術総会, 2024年09月

5. 学会, 協会, 公的団体の委員など

- 1) 神奈川県水産審議会, 委員, 2021. 11～
- 2) 横浜市食の安全・安心推進横浜会議／リスクコミュニケーション部会, 委員, 2021. 12～

6. 社会貢献

- 1) 神奈川県立荏田高校における出張講義（学問・分野別説明会）, 2024. 6. 18
- 2) オープンキャンパス 学科ミニ講義等担当・全体運営担当, 2024. 8. 3～4
- 3) 神奈川県立住吉高校における出張講義（模擬授業）, 2024. 11. 14

- 4) マナビジョンブック『学問まるわかりBOOK』取材対応, 2025. 3

9. 学内教育活動

1) 学部

食品衛生学, 食品衛生学実験, 総合演習 (栄養教諭), 2024. 4～9
食品加工学, 食品学実験Ⅱ, 外書購読, 2024. 10～2025. 3
総合演習 (ゼミ), 卒業研究 (担当4年3名, 3年4名), 2024. 4～2025. 3
管理栄養士国家試験対策特別講義, 2024. 10. 29～30

2) 博士前期課程

人間栄養学 (分担2コマ), 食品機能学特論 (開講なし), 栄養実践活動調査研究特論演習 (開講なし), 2024. 4～2025. 3
栄養学特別研究 (指導教員: 博士前期2年1名, 指導補助教員: 博士前期2年1名), 2024. 4～2025. 3
留学生生活支援, 2024. 4～2025. 3

3) 博士後期課程

保健福祉栄養評価論 (分担2コマ), 保健福祉栄養評価演習 (分担2コマ), 自然科学系アカデミックライティング (開講なし), 食品健康科学特論・演習 (開講なし), 2024. 4～2025. 3
保健福祉学特別研究 論文審査, 副査, 2024. 4～2025. 3

4) 実践教育センター

令和6年度 子どもの食育支援研修. 講師. 「安全安心な食事提供をめざして—食品衛生の基礎～微生物学の視点から～」, 2025. 1. 21

10. 学内各種委員会活動

- 1) 学部入試委員会, 2024. 4
- 2) 全学入試委員会, 2024. 4
- 3) アドミッションセンター, 2024. 4
- 4) 教学IRプロジェクト会議, 2024. 4
- 5) 内部質保証推進部会, 2024. 4
- 6) 動物実験専門部会, 2024. 4
- 7) 試薬管理責任者, 2024. 4

11. 科学研究費補助金, その他の補助金などの受託

- 1) 基盤研究 (C), 代表者, 向井友花, 食事由来植物ポリフェノールの吸収動態と慢性炎症の予防効果, 1, 300千円, 2022年04月, 2025年03月

- 2) 基盤研究 (C) , 分担者, 佐藤伸, 向井友花. , 胎生期乳児期の栄養が視床下部栄養シグナルに及ぼす影響とグルコラファニンの生理機能, 100千円, 2023年04月, 2026年03月
- 3) 基盤研究 (B) , 分担者, 三亀啓吾, 佐藤伸, 向井友花, 原崇, 柿原嘉人. , 生理活性発現に適したリグニンの分子設計と精密分解による機能化, 20000, 2024年04月, 2027年03月
- 4) 共同研究契約, 分担者, 公立大学法人神奈川県立保健福祉大学, 千代田化工建設株式会社, 株式会社AIST Solutions (国立研究開発法人産業技術総合研究所) , タバコの一過性発現による組換えタンパク質生産に関する研究 2, 1, 100千円, 2024年07月, 2025年03月

15. その他

- 1) 国際学術雑誌 研究論文査読2件
- 2) 青森県立保健大学大学院博士後期課程3年1名 論文審査, 副査. 研究指導補助.
- 3) 青森県立保健大学大学院博士後期課程1年1名 研究指導補助.

村越 智 (大学院保健福祉学研究科兼務)

2. 学術論文

- 1) 原著論文, 共著者, Takayama H, Fukatsu K, Noguchi M, Takahashi K, Watkins A, Matsumoto N, Narita T, Murakoshi S., 2024年07月, 英語, Effects of parenteral nutrition supplemented with beta-hydroxy-beta-methylbutyrate on gut-associated lymphoid tissue and morphology in mice., 査読あり, JPEN J Parenter Enteral Nutr., 48(8), 2024, 927-939, 10.1002/jpen.2686.

4. 学会発表等

- 1) 口頭, 共同研究者, Tomonori Narita, Kazuhiko Fukatsu, Satoshi Murakoshi, Midori Noguchi, Reo Inoue, Nana Matsumoto, Shoh Yajima, Koichi Yagi, Yasuyuki Seto., MEASUREMENT OF SUPERIOR MESENTERIC ARTERY/VEIN BLOOD FLOW USING ULTRASONOGRAPHY AFTER ESOPHAGECTOMY: A POSSIBLE NEW INDICATOR OF GASTROINTESTINAL TRACT TOLERANCE TO ENTERAL NUTRITION, 46th ESPEN(欧州臨床栄養代謝学会) Congress, 2024年09月
- 2) ポスター, 共同研究者, Midori Noguchi, Haruka Takayama, Tomonori Narita, Reo Inoue, Nana Matsumoto, Satoshi Murakoshi, Kazuhiko Fukatsu., PARENTERAL SUPPLEMENTATION OF BETA-HYDROXY-BETA-METHYLBUTYRATE (HMB) REDUCES SUBCUTANEOUS FAT WEIGHT, 46th ESPEN(欧州臨床栄養代謝学会) Congress, 2024年09月
- 3) ポスター, 共同研究者, Haruka Takayama, Kazuhiko Fukatsu, Midori Noguchi, Nana Matsumoto, Tomonori Narita, Reo Inoue, Satoshi Murakoshi., Are beneficial effects of beta-hydroxy-beta-methylbutyrate on gut associated lymphoid tissue in parenterally fed mice observed in orally fed mice?, ASPEN (米国静脈経腸栄養学会) 2025 Nutrition Science & Practice Conference, 2025年03月
- 4) 口頭, 共同研究者, Tomonori Narita, Kazuhiko Fukatsu, Satoshi Murakoshi, Midori Noguchi, Reo Inoue, Nana Matsumoto, Seiko Thuihiji, Toshifumi Asada, Miyuki Yamamoto, Ryohei Horie, Ryota Inokuchi, Shoh Yajima, Koichi Yagi, Kento Doi, Yoshifumi Baba., Superior Mesenteric Artery/Vein Blood Flow Using Ultrasonography: A New Parameter to Evaluate the Risk of Early Mortality of Patients in Intensive Care Unit, ASPEN (米国静脈経腸栄養学会) 2025 Nutrition Science & Practice Conference, 2025年03月
- 5) ポスター, 共同研究者, Nana Matsumoto, Koji Oba, Tomonori Narita, Reo Inoue, Satoshi Murakoshi, Yuki Taniguchi, Kenichi Kono, Midori Noguchi, Seiko Tsuihiji, Kazuhiko Fukatsu., The Difference in Hospital Diet Types Affect Oral Intake Percentages in Orthopedic and Supine Surgery Patients?, ASPEN (米国静脈経腸栄養学会) 2025 Nutrition Science & Practice Conference, 2025年03月

5. 学会，協会，公的団体の委員など

- 1) 日本外科代謝栄養学会, 教育委員会委員, 2019. 2. 1～
- 2) 日本外科代謝栄養学会, 用語委員会委員, 2020. 12. 1～
- 3) 日本医療機器学会, 編集委員会委員, 2022. 9. 1～

6. 社会貢献

- 1) 保健福祉学科オープンキャンパス 運営担当・模擬講義担当, 2024. 8. 4
- 2) 栄養学科ミニオープンキャンパス 運営担当, 2025. 3. 26

7. 講演，放送

- 1) 社会医療法人青嵐会本荘第一病院学術講演会「栄養管理の重要性を知る～臨床栄養学の基礎と実践～」, 2024. 10. 10
- 2) 第75回秋田県病院給食協議会総会 特別講演「病院給食よもやま話～臨床・基礎栄養そして組織管理という視点から～」, 2024. 10. 11

8. 学会等での活動

- 1) 日本栄養治療学会・日本外科代謝栄養学会共催 2024年NST医師・歯科医師教育セミナー講師, 2024. 7. 26
- 2) 日本医療機器学会主催 第28回病院サプライカンファレンス パネルディスカッション「医療物流の課題と将来展望」座長, 2024. 10. 26
- 3) 日本栄養治療学会主催 2024年NST医師・歯科医師教育セミナー講師, 2024. 11. 9

9. 学内教育活動

1) 学部

臨床栄養学各論Ⅰ 講義資料作成・講義実施, 2023. 4～
臨床検査学講義資料作成・講義実施, 2022. 10～
臨床栄養学実習Ⅱ 資料作成・実習実施, 2023. 1～
臨床栄養学臨地実習Ⅰ・Ⅱ・Ⅲでの実習施設との調整, 2023. 4～
外書購読指導, 2023. 4～
卒業研究指導, 2023. 4～
保健医療福祉論の学外実習の支援, 2024. 8

2) 研究科

人間栄養学講義資料作成・実施, 2023. 4～
保健福祉栄養評価論講義資料作成・講義実施, 2023. 4～
保健福祉栄養評価論演習教材作成・実施, 2023. 10～

臨床栄養学特論講義資料作成・講義実施, 2024. 4～

10. 学内各種委員会活動

- 1) 衛生委員会, 2023. 1～, 衛生管理責任者として参加
- 2) FD・SD委員会委員, 2023. 4～
- 3) 研究倫理審査委員会, 2024. 4～

11. 科学研究費補助金, その他の補助金などの受託

- 1) 基盤研究 (C) , 代表者, 村越 智, 糖質制限高脂肪食は侵襲時の生体機能維持になぜ有用なのか? -機序解明の基礎的研究-, 4, 420千円, 2019年04月, 2025年03月, 直接経費3400000

15. その他

- 1) 東京大学医学部非常勤講師
- 2) 日本女子大学家政学部非常勤講師

山西 倫太郎 (大学院保健福祉学研究科兼務)

4. 学会発表等

- 1) 口頭, 筆頭者・責任者, 山西倫太郎、山西理加, ヒト単球系THP-1細胞におけるレチノール誘導性細胞内グルタチオン増加量には転写因子Nrf2の関与している可能性がある, 第78回日本栄養・食糧学会大会, 2024年05月
- 2) 口頭, 責任者, 安里歩実、杉原規恵、山西倫太郎, レチノールはヒト単球THP-1細胞においてNrf2系抗酸化酵素類のmRNA発現を誘導する, 第78回日本栄養・食糧学会大会, 2024年05月
- 3) ポスター, 責任者, 安里歩実、杉原規恵、山西倫太郎, THP-1マクロファージにおいてレチノールは抗酸化応答を引き起こす, 日本農芸化学会大会2025, 2025年03月

5. 学会, 協会, 公的団体の委員など

- 1) 公益社団法人日本栄養・食糧学会, 参与, 2007. 11. 1～

6. 社会貢献

- 1) 横浜サイエンスフロンティア高校 出張講義, 2024. 7. 10.
- 2) オープンキャンパス 模擬授業担当, 2024. 8. 4.

8. 学会等での活動

- 1) 第78回日本栄養・食糧学会大会 座長, 2024. 5. 26

9. 学内教育活動

1) 学部

- 栄養学科4年生担任, 2024. 4～2025. 3
- 食品学各論 講義, 2024. 4～2024. 9
- 食品機能学 講義, 2024. 4～2024. 9
- 総合演習, 2024. 4～2024. 9
- 外書購読, 2024. 4～2025. 3
- ゼミにおける研究指導 (卒論生・大学院学生を除く), 2024. 4～2025. 3
- 卒業研究 指導教員 (学生2名), 2024. 4～2025. 3
- 栄養学科合同オリエンテーション, 2024. 4. 4
- 栄養学科3年生へ研究紹介, 2024. 4. 5
- 栄養学科新入生歓迎会, 2024. 4. 5
- 栄養管理学概論 講義 (一回 ; 1コマ), 2024. 6. 20
- 食品学総論 講義, 2024. 10～2025. 3

食品学実験 1 実習, 2024. 10～2025. 3

大学入試面接官, 2024. 11. 23 & 2025. 2. 25 & 3. 12

国家試験対策特別講義, 2024. 11. 20 & 27

卒論発表会 出席, 2024. 12. 4 & 5

全国共通テスト 試験監督, 2025. 1. 19

2) 博士前期課程

栄養学特別研究 指導教員（学生1名）, 2024. 4～2025. 3

人間栄養学 講義（一回；2コマ）, 2024. 4. 23

保健福祉学博士前期課程栄養領域 大学院説明会, 2024. 6. 12

大学院入試 作問（一題）, 2024. 8～9

大学院入試 会場設営, 2024. 9. 20

博士前期課程栄養領域 中間報告会 出席, 2024. 10. 16, 発表への指摘等により指導した
修士論文審査（主査1名、副査1名）, 2025. 1. 15

3) 博士後期課程

保健福祉学博士後期課程 指導補助教員（学生 1名）, 2024. 4～2025. 3

保健福祉学博士後期課程 大学院説明会, 2024. 6. 1

4) 博士前期課程・後期課程

大学院ミーティング, 2024. 4. 4

大学院入試 当日業務, 2024. 9. 21, 入試運営・採点業務 ほか

大学院入試合否判定会議, 2024. 10. 2

5) 学部、博士前期課程

作業環境測定への協力, 2024. 8. 29 & 2025. 2. 6

6) 博士前期課程、博士後期課程

大学院発表会 出席, 2025. 3. 1

7) 学部、博士前期課程、博士後期課程

卒業式・修了式 出席, 2025. 3. 15

10. 学内各種委員会活動

- 1) 全学入試委員会, 2024. 4. 15、2024. 6. 12、2024. 11. 15、2025. 3. 11、2024. 6. 12、2024. 11. 15
はメール審議
- 2) 大学院保健福祉学研究科入試委員会, 2024. 4～2025. 3, 委員長、2025. 2. 5に学長面談
- 3) 内部質保証会議, 2024. 10. 29, オンライン開催
- 4) 大学院入試合否判定会議, 2024. 10. 2
- 5) 事務局による研究ヒアリング対応, 2024. 9. 20

11. 科学研究費補助金，その他の補助金などの受託

- 1) 基盤研究（C），代表者, 山西倫太郎, レチノールによる細胞の抗酸化誘導とそれによる免疫調節機能に関する検討, 700千円, 2022年04月, 2026年03月

飯田綾香 （大学院保健福祉学研究科兼務）

2. 学術論文

- 1) 原著論文, 共著者, 濱田秋平, 高田健人, 飯田綾香, 藤谷朝実, 大和田浩子, 田村文誉, 笹田哲, 行實志都子, 遠又靖丈, 杉山みち子, 中村丁次, 2024年04月, 日本語, 障害者における摂食嚥下と低体重との関連: 障害者通所支援事業所(生活介護)横断研究, 査読あり, 日本健康・栄養システム学会誌, 23(2), 1-8, 10. 57440/jncm. 23. 2_1
- 2) 原著論文, 共著者, 今村佳代子, 鈴木志保子, 藤井雅文, 鈴木智晴, 佐藤伸之, 長島未央子, 飯田綾香, 中西朋子, 前田明, 2024年07月, 日本語, 大学生野球選手の食行動変容ステージと栄養摂取状況との関係, 査読あり, 日本食育学会誌, 18(3), 103-115, 10. 14986/shokuiku. 18. 103
- 3) 原著論文, 責任著者, Ayaka Iida, Ena Takahashi, Sachi Kuranuki, Shu Shimamoto, Tsuyoshi Nakamura, Hiroshi Kitagaki, 2025年01月, 英語, Water-Soluble Cellulose Acetate C changes the Intestinal Microbiota in Mice with Non-Alcoholic Steatohepatitis, 査読あり, Nutrients, 17(3), 500, 10. 3390/nu17030500

3. その他の著作

- 1) 飯田綾香, 2024年04月, レビューブック管理栄養士2025, メディックメディア, 一部監修
- 2) 鈴木志保子, 中田智子, 飯田綾香, 植草真由美, 齊藤公二, 武藤真紀, 小山ひとみ, 濱西美幸, 2024年05月, 「栄養教諭等の職務・業務に関する調査」報告書, 公益社団法人 日本栄養士会, 全19頁
- 3) 飯田綾香, 2024年06月, クエスチョン・バンク管理栄養士国家試験問題解説, メディックメディア, 一部執筆
- 4) 飯田綾香, 2024年06月, 管理栄養士養成校における教育内容の実態及び教育ニーズに関する質的検討, 日本栄養学教育学会雑誌, 9(1), p27, ラウンドテーブルディスカッション報告
- 5) 鈴木志保子, 中田智子, 飯田綾香, 植草真由美, 齊藤公二, 武藤真紀, 小山ひとみ, 濱西美幸, 2024年08月, 栄養教諭の配置状況等に関する調査報告書, 公益社団法人 日本栄養士会, 全14頁

4. 学会発表等

- 1) 口頭, 筆頭者・責任者, 飯田綾香, 松本彩花, 中原恵里, 高橋映名, 特別支援学校における栄養ケア体制構築に向けた肥満とやせの現状及び課題, 第78回日本栄養・食糧学会大会, 2024年05月
- 2) 口頭, 共同研究者, 高橋映名, 飯田綾香, 今村佳代子, 片岡沙織, 熊原秀晃, 鈴木志保子, サプリメントの認識及び使用状況の実態と課題, 第78回日本栄養・食糧学会大会, 2024年05月

- 3) ポスター, 筆頭者・責任者, 飯田綾香, 樋口良子, 特別支援学校における児童生徒の摂食嚥下機能障害の実態, 第12回日本食育学会学術大会, 2024年07月
 - 4) 口頭, 筆頭者・責任者, 飯田綾香, 片岡沙織, 鈴木志保子, 中村丁次, 斎藤トシ子, 管理栄養士養成校教員が考える管理栄養士の卒前・卒後教育に関する質的検討, 第13回日本栄養学教育学会学術総会, 2024年09月
 - 5) ポスター, 筆頭者・責任者, 飯田綾香, 中原恵里, 松本彩花, 高橋映名, 特別支援学校における児童生徒の栄養管理の実態に関する検討, 第70回日本栄養改善学会学術総会, 2024年09月
 - 6) ポスター, 共同研究者, 中西朋子, 今村佳代子, 飯田綾香, 村上亜弥子, 長島未央子, 熊原秀晃, 鯉川なつえ, 松本恵, 鈴木志保子, アスリート指導者におけるサプリメントの使用状況とサプリメントに関する認識に関する研究, 第70回日本栄養改善学会学術総会, 2024年09月
 - 7) ポスター, 共同研究者, 今村佳代子, 中西朋子, 村上亜弥子, 飯田綾香, 熊原秀晃, 長島未央子, 松本恵, 鯉川なつえ, 前田明, 鈴木志保子, アスリートにおけるサプリメントの使用状況と認識に関する研究, 第70回日本栄養改善学会学術総会, 2024年09月
 - 8) 口頭, 共同研究者, 今村佳代子, 村上亜弥子, 飯田綾香, 中西朋子, 熊原秀晃, 長島未央子, 松本恵, 鯉川なつえ, 前田明, 鈴木志保子, 高校生・大学生アスリートにおけるサプリメント利用の現状とその背景, 日本スポーツ栄養学会 第10回大会, 2024年09月
 - 9) 口頭, 共同研究者, 樋口良子, 福岡梨紗, 飯田綾香, 加水ゼロ式調理法における糖質代謝に着目したビタミンB1強化に関する研究, 第46回日本臨床栄養学会総会・第45回日本臨床栄養協会総会 第22回大連合大会, 2024年10月
5. 学会, 協会, 公的団体の委員など
- 1) 特定非営利活動法人日本栄養改善学会, 評議員, 2022. 11. 1～
 - 2) ヒューマンサービス学会, 編集委員会委員, 2023. 7～
 - 3) 公益社団法人神奈川県栄養士会, 研究教育事業部, 2021. 4～
 - 4) 横須賀市食育推進検討部会, 部会員, 2023. 6. 1～
6. 社会貢献
- 1) 神奈川県住宅供給公社ヴィンテージヴィラの食事メニュー監修, 2024. 4～2025. 3
 - 2) 神奈川県立保健福祉大学オープンキャンパス, 2024. 8
 - 3) 神奈川県立横浜栄高等学校模擬授業, 2024. 12. 10
 - 4) 第72回日本栄養改善学会学術総会実行委員, 2024. 10. 1～2025. 11. 30
7. 講演, 放送
- 1) 神奈川県新採用学校栄養職員研修講座・学校栄養職員経験者研修講座 (2・5・10年) 「学

校栄養職員・栄養教諭が行う調査研究」講師, 2024. 7

2) 令和6年度湘三管内食育研修会講師, 2024. 6

3) 令和6年度秋田県栄養教諭・学校栄養職員研修会講師, 2024. 8

4) 神奈川県栄養教諭認定講習講師, 2024. 8

5) 令和6年度希望研修・教育課題研修 個別的な相談指導の進め方～食に関する指導～ハイブリッド研修講師, 2024. 11

6) 藤沢市学校保健会第67回学校保健大会 オンデマンド研修講師, 2024. 11～2025. 1

7) 神奈川県立学校保健会 特別支援学校部会 第3回研究協議会講演会講師, 2024. 12

8) 2024 年度学校健康教育職域管理栄養士・栄養士育成のための全国リーダー研修会 (Web) 講師, 2025. 1

9) 飯田綾香, 倉貫早智. 低用量DHA投与が自然発症MASLD病態モデルマウスの腸内細菌叢に及ぼす影響. 2024年度神奈川県立保健福祉大学研究発表会 (ポスター), 2025. 3

10) 樋口良子, 福岡梨紗, 飯田綾香. 「加水ゼロ式調理法」におけるペースト食の糖質代謝に着目したビタミンB1強化に関する研究, 2025. 3

8. 学会等での活動

1) 第78回日本栄養・食糧学会大会 一般口演 栄養教育・栄養指導座長, 2024. 5. 25

9. 学内教育活動

1) 学部

学校栄養教諭論, 2024. 4～2025. 3

食教育実践論, 2024. 4～2024. 9

総合演習 (栄養教諭), 2024. 4～2024. 9

栄養管理学概論, 2024. 6

栄養教育各論 I, 2024. 6～2024. 7

教職実践演習 (栄養教諭), 2024. 9～2025. 3

栄養教育各論 II, 2024. 10

栄養教育論実習, 2024. 10

公衆衛生学 I, 2024. 12

栄養教育実習, 2024. 4～2025. 3

卒業論文 (4年生3名), 2024. 4～2025. 3

外書購読 (3年生2名), 2024. 4～2025. 3

総合演習, 2024. 7

栄養学科21期生担任, 2024. 4～2025. 3

2) 博士前期課程

人間栄養学, 2024. 5

栄養実践活動調査研究特論, 2024. 6

栄養学特別研究（修士論文）副指導教員（2名）, 2024. 4～2025. 3

3) 実践教育センター

「子どもの食育支援研修」講師, 2024. 11～2025. 2

10. 学内各種委員会活動

1) 時間割編成ワーキンググループ, 2024. 4～2025. 3

2) 研究助成専門部会, 2024. 4～2025. 3

3) 学内実習ステーション委員, 2024. 4～2025. 3

4) 栄養学科試薬管理担当者, 2024. 4～2025. 3

5) 栄養学科臨地実習ワーキンググループ, 2024. 4～2025. 3

11. 科学研究費補助金, その他の補助金などの受託

1) 若手研究, 代表者, 飯田綾香, 特別支援学校における栄養教諭による支援に向けた課題抽出及びその体制構築, 4, 550千円, 2022年04月, 2025年03月

2) 基盤研究（C）, 分担者, 駿藤晶子, 相澤清晴, 鈴木志保子, 飯田綾香, AIを利用した簡便で汎用性の高い食事調査法の開発, 3, 120千円, 2022年04月, 2025年03月

12. 学内研究助成金の受託

1) 研究助成 B（奨励研究）, 代表者, 飯田綾香, 倉貫早智, NAFLDの病態進展とサルコペニアとの関連に関する基礎的検討ー筋腸相関の解明ー, 342千円, 2024年07月, 2025年03月

2) 研究助成 A（協働研究）, 分担者, 中西朋子, 鈴木志保子, 笹田哲, 片岡沙織, 飯田綾香, 樋口良子, イスハク ハリム オクタウィジャヤ, 幼児における生活習慣に関する研究, 692千円, 2024年07月, 2025年03月

3) 学長推薦研究費, 分担者, 樋口良子, 谷口千絵, 藤田峰子, 飯田綾香, 中西朋子, 鈴木志保子, 学内実習ステーションを活用した「女性のための健康ラボ」によるセルフケア向上プログラムの開発について, 500千円, 2024年08月, 2025年03月

13. 受賞

1) 第13回日本栄養学教育学会学術総会, 優秀発表賞, 2024年09月, 飯田綾香, 片岡沙織, 鈴木志保子, 中村丁次, 斎藤トシ子. 管理栄養士養成校教員が考える管理栄養士の卒前・卒後教育に関する質的検討

15. その他

1) 横浜創英大学 非常勤講師（栄養生化学）

駿藤 晶子（大学院保健福祉学研究科兼務 保健福祉学部兼務）

1. 著書

- 1) 単著, 駿藤晶子, 2024年06月, 日本語, ヘルシーダイアリー, 日本栄養士会, 1-72

4. 学会発表等

- 1) ポスター, 筆頭者・責任者, 駿藤晶子, 加藤千穂, 松村陽加, 山田恵音, 給食における大量調理の汁物の栄養価算出に関する検討—調理規模によって沿道する実測値の比較—, 第18回日本給食経営管理学会学術総会, 2024年11月
- 2) ポスター, 責任者, 加藤千穂, 小幡香奈羽, 片羽柚葉, 駒津歩, 駿藤晶子, 大量調理における鉄製調理機器による鉄溶出と鉄強化献立の提案に関する研究—スープについてのパイロット研究—, 第18回日本給食経営管理学会学術総会, 2024年11月

5. 学会, 協会, 公的団体の委員など

- 1) 日本栄養学教育学会, 幹事, 2013. 8. 1～
- 2) 日本栄養改善学会, 評議員, 2022. 11. 1～
- 3) 公益財団法人川崎市学校給食会理事会, 理事, 2018. 6. 1～
- 4) 管理栄養士国家試験, 作成委員, 2023. 4. 1～
- 5) 逗子市健康増進・食育推進計画懇話会, アドバイザー, 2023. 5. 1～

6. 社会貢献

- 1) ミニオープンキャンパス ミニ講義担当, 2025. 3. 26
- 2) 横須賀地区栄養士連絡協議会 会長, 2023. 6. 1～
- 3) 令和5年度伊勢原市食育料理コンテスト 審査委員, 2024. 10～
- 4) 神奈川県栄養士養成施設協会 委員, 2022. 4～

7. 講演, 放送

- 1) FMブルー湘南「遊びに来ませんかスタジオへ」 「学生が主体となって地域の方々とすすめている食育活動の内容紹介」, 2025. 3. 10

9. 学内教育活動

- 1) 学部
食育サークル シーラボ☆ 顧問, 2024. 4

10. 学内各種委員会活動

- 1) 研究科運営会議, 2024. 4
- 2) 広報委員会, 2024. 4
- 3) 栄養学科臨地実習ワーキンググループ, 2024. 4

11. 科学研究費補助金, その他の補助金などの受託

- 1) 基盤研究 (C), 代表者, 駿藤晶子, 鈴木志保子, 飯田綾香, 相澤清晴, AIを利用した簡便で汎用性の高い食事調査法の開発, 3, 120千円, 2022年04月, 2026年03月
- 2) 基盤研究 (B), 分担者, 山肩洋子, 駿藤晶子, 画像認識による食事記録作成支援アプリを使った栄養士による遠隔食事指導システム, 15, 990千円, 2022年04月, 2026年03月

12. 学内研究助成金の受託

- 1) 研究助成 B (奨励研究), 分担者, 加藤千穂, 駿藤晶子, 鉄製大量調理機器による鉄の溶出に関する研究～汁物における鉄摂取強化献立の提案～, 401千円, 2024年04月, 2025年03月

遠又靖丈（大学院保健福祉学研究科兼務）

1. 著書

- 1) 共著, 国立研究開発法人 医薬基盤・健康・栄養研究所 監修, 2025年03月, 日本語, 健康・栄養科学シリーズ 公衆栄養学 改訂第9版, 第6章 公衆栄養プログラムの展開, 南江堂, 244-248

2. 学術論文

- 1) 原著論文, 共著者, 濱田 秋平, 高田 健人, 飯田 綾香, 藤谷 朝実, 大和田 浩子, 田村 文誉, 笹田 哲, 行實 志都子, 遠又 靖丈, 杉山 みち子, 中村 丁次, 2024年04月, 日本語, 障害者における摂食嚥下と低体重との関連 障害者通所支援事業所(生活介護)横断研究, 査読あり, 日本健康・栄養システム学会誌, 23巻2号, 1-8
- 2) 原著論文, 共著者, 西井 穂, 榎 裕美, 高田 健人, 荻部 康子, 谷中 景子, 堤 亮介, 新井 英一, 宇田 淳, 大田 圭要, 大原 里子, 梶井 文子, 加藤 昌彦, 古賀 奈保子, 田中 和美, 遠又 靖丈, 長谷川 未帆子, 小山 秀夫, 杉山 みち子, 三浦 公嗣, 2024年04月, 日本語, 通所事業所における口腔・栄養関連サービスに関するインタビュー調査 口腔・栄養関連サービスの取組を実践する事業所の特徴, 査読あり, 日本健康・栄養システム学会誌, 23巻2号, 9-19
- 3) 原著論文, 共著者, 大田 圭要, 清水 昭雄, 斎藤 トシ子, 加藤 すみ子, 濱田 美紀, 藤原 恵子, 元家 玲子, 西村 一弘, 遠又 靖丈, 2024年08月, 日本語, 介護保険施設における管理栄養士の栄養専門資格と栄養関連加算算定との関連の検討, 査読あり, 日本栄養士会雑誌, 67巻8号, 408-415
- 4) 原著論文, 共著者, Shimizu, A.; Okada, K.; Tomata, Y.; Uno, C.; Kawase, F.; Momosaki, R, 2024年04月, 英語, Association between adherence of Japanese dietary pattern and mobility limitation and self-reported health in Japanese adults aged ≥ 50 years, 査読あり, Geriatr Gerontol Int, 24(4), 441-443, 10.1111/ggi.14845
- 5) その他（報告等）, 共著者, Shimizu, A.; Tomata, Y, 2024年07月, 英語, Editorial: Epidemiological studies on Japanese diets, health, and nutritional outcomes, 査読あり, Front Nutr, 11:1448258, 10.3389/fnut.2024.1448258
- 6) 原著論文, 責任著者, Aono M, Ushio S, Araki Y, Ueno R, Iwano S, Takaoka A, Tomata Y, 2024年07月, 英語, Japanese Diet Indices and Nutrient Density in US Adults: A Cross-Sectional Analysis with NHANES Data, 査読あり, Nutrients, 16(15):2431, 10.3390/nu16152431
- 7) 原著論文, 責任著者, Iwano S, Tanaka K, Takaoka A, Machida D, Tomata Y, 2024年05月, 英語, School Lunch and Body Size in Japanese Junior High School Students: The Japanese National Health and Nutrition Survey, 査読あり, Nutrients, 17(5):895, 10.3390/nu

17050895

3. その他の著作

- 1) 遠又 靖丈, 2024年07月, 魚の摂取と認知症発生との関連, 食と医療, 30巻 Page10-16
- 2) 遠又 靖丈 (研究分担者), 2025年03月, がん診療を行う医療機関における支持療法の質の向上に資する研究(研究代表者: 全田貞幹), 厚生労働科学研究費補助金 疾病・障害対策研究分野 がん対策推進総合研究 研究報告書
- 3) 遠又 靖丈 (研究協力者), 2025年03月, 高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施の推進及び効果検証のための研究, 厚生労働科学研究費補助 行政政策研究分野 政策科学総合研究 (政策科学推進研究) 研究報告書
- 4) 遠又 靖丈 (小委員長、研究委員), 2025年03月, 科学的介護情報システム (LIFE) データを活用した栄養ケアの評価に関する調査研究事業, 厚生労働省 老人保健健康増進等事業 研究報告書
- 5) 遠又 靖丈 (研究委員), 2025年03月, 通所系サービスにおける管理栄養士及び歯科衛生士等の介入状況の調査及び多職種連携の効果的・効率的な在り方の検討に関する調査研究事業, 厚生労働省 老人保健健康増進等事業 研究報告書

4. 学会発表等

- 1) ポスター, 責任者, 岩野 鈴奈, 田中 琴音, 高岡 亜瑠, 遠又 靖丈, 中学生における学校給食摂取と体格との関連 国民健康・栄養調査による横断研究, 第83回日本公衆衛生学会総会, 2024年10月
- 2) ポスター, 責任者, 高岡 亜瑠, 岩野 鈴奈, 田淵 貴大, 遠又 靖丈, 代替肉購入の関連要因の検討 JACSIS研究による縦断研究(会議録), 第83回日本公衆衛生学会総会, 2024年10月
- 3) ポスター, 共同研究者, 佐藤 美寿々, 岩崎 正則, 渡邊 裕, 石丸 美穂, 大野 幸子, 飯島 勝矢, 遠又 靖丈, 田中 和美, 津下 一代, 後期高齢者における主観的口腔機能低下・歯科受診状況と低栄養・身体的フレイルの関連, 第83回日本公衆衛生学会総会, 2024年10月
- 4) 口頭, 共同研究者, 田中琴音, 津野香奈美, 遠又靖丈, 世帯の経済的・時間的ゆとりと幼児の肥満の関連: 乳幼児栄養調査による横断研究, 第71回日本栄養改善学会学術総会, 2024年09月
- 5) ポスター, 責任者, 吉田 悠、遠又 靖丈, 尿ナトリウム/カリウム比とアルツハイマー型認知症リスクとの関連: メンデルランダム化解析, 第35回日本疫学会学術総会, 2025年02月

5. 学会, 協会, 公的団体の委員など

- 1) 日本公衆衛生学会, 日本公衆衛生雑誌 編集委員, 2024. 1. 1～
- 2) 日本健康・栄養システム学会, 学会誌編集委員, 2023. 4. 1～
- 3) Nutrients , Editorial Board Member, 2024. 1. 10～

- 4) Nutrients, Editor (Special Issue "Epidemiological Studies of Japanese Diet: Health and Nutritional Outcomes"), 2024. 6. 22～2024. 12. 25
- 5) Frontiers in Nutrition, Guest editor (Special Issue "Epidemiological Studies on Japanese Diets, Health, and Nutritional Outcomes"), 2023. 6. 1～2024. 6. 25
- 6) Nutrition Journal, Associate Editor, 2024. 6. 5～

6. 社会貢献

- 1) 学生・教職員対象のSpecial Lecture (Dr. Yukari Seko, Associate professor, Toronto Metropolitan University) 企画運営, 2024. 7. 5
- 2) 2024年度「栄養学若手研究者の集い」講師, 2024. 9. 16
- 3) 栄養学科オープンキャンパス 模擬授業担当, 2024. 10. 23
- 4) 栄養学科オープンキャンパス 模擬授業担当, 2024. 3. 26

7. 講演, 放送

- 1) 「2024 年度・海外研修の報告：保健医療サービスの評価のための疫学手法（特に縦断研究における「Joint Model」の応用について）」学内研究発表会, 2025. 3. 7
- 2) 「入門編：栄養ケア・マネジメントでの生成系 AI の活用を考える」第24回 日本健康・栄養システム学会 臨床栄養師継続研修, 2024. 6. 1

8. 学会等での活動

- 1) Effect of Japanese Malnutrition Prevention Program Among Community-Dwelling Older Adults. ICND 2024 - 19th International Congress of Nutrition and Dietetics (CS2 2: Nutritional Risk in Older Adults), 2024. 6. 13

10. 学内各種委員会活動

- 1) 研究委員会, 2024. 4
- 2) 図書委員会, 2024. 4

11. 科学研究費補助金, その他の補助金などの受託

- 1) 基盤研究 (C), 分担者, 田中 琴音, 遠又 靖丈, 貧困は食事の質を介して健康格差を引き起こすのか：全国規模の疫学データによる解明, 3, 900千円, 2022年04月, 2027年03月
- 2) 厚生労働科学研究費補助金 疾病・障害対策研究分野 がん対策推進総合研究, 分担者, 遠又 靖丈, がん診療を行う医療機関における支持療法の質の向上に資する研究, 400千円, 2024年07月, 2027年03月

片岡沙織 （大学院保健福祉学研究科兼務）

4. 学会発表等

- 1) 口頭, 共同研究者, 高橋映名, 飯田綾香, 今村佳代子, 片岡沙織, 熊原秀晃, 鈴木志保子, サプリメントの認識及び使用状況の実態と課題, 第78回日本栄養・食糧学会大会, 2024年05月
- 2) 口頭, 共同研究者, 飯田綾香, 片岡沙織, 鈴木志保子, 中村丁次, 斎藤トシ子, 管理栄養士養成校教員が考える管理栄養士の卒前・卒後教育に関する質的検討, 第13回日本栄養学教育学会学術総会, 2024年09月
- 3) ポスター, 共同研究者, 野崎久美, 上木明子, 片岡沙織, 中西朋子, 鯉川なつえ, 桜間裕子, 鈴木志保子, 女性アスリートにおける血清25-ヒドロキシビタミンD濃度に関する研究, 第71回日本栄養改善学会学術集会, 2024年09月
- 4) ポスター, 共同研究者, 上木明子, 野崎久美, 片岡沙織, 中西朋子, 鯉川なつえ, 桜間裕子, 鈴木志保子, 続発性無月経アスリートにおけるエネルギー不足改善の栄養サポート, 日本スポーツ栄養学会 第10回大会, 2024年09月

5. 学会, 協会, 公的団体の委員など

- 1) 日本スポーツ栄養学会, 評議員, 2018. 7. 1～
- 2) 日本スポーツ栄養学会, 認定事業運営委員, 2021. 7. 1
- 3) 国立スポーツ科学センター, ハイパフォーマンス・サポート事業 委嘱栄養スタッフ, 2021. 4. 1～
- 4) 国立スポーツ科学センター, 医科学専門スタッフ, 2021. 4. 1～
- 5) 日本ボッチャ協会, 医科学スタッフ, 2021. 4. 1～
- 6) 日本ゴルフ協会, 医科学スタッフ, 2021. 4. 1～
- 7) 日本栄養改善学会, 評議員, 2022. 11. 1～
- 8) 日本栄養改善学会, 未来デザインチームスタッフ, 2021. 7. 1～
- 9) 日本スポーツ栄養学会, 査読委員, 2021. 4. 1～
- 10) 日本柔道整復接骨医学会, 査読委員, 2021. 4. 1～
- 11) 順天堂大学 女性スポーツ研究センター, プロジェクトメンバー, 2017. 4. 1～

6. 社会貢献

- 1) 神奈川県立大船高等学校 栄養講習会, 2024. 6. 8
- 2) 神奈川県立保健福祉大学オープンキャンパス, 2024. 8
- 3) 日本ボッチャ協会 パリ2024パラリンピックにおける現地での栄養サポート, 2024. 9

7. 講演, 放送

- 1) ヒューマンサービスセンター国際協働部門「国際的な活動されている教員による講演会」, 2025. 1. 23
- 2) 高知県スポーツ科学センター令和6年度スポーツ医・科学研修会「オリンピック・パラリンピックにおける栄養サポートについて」, 2025. 2. 8
- 3) 第5回Health&Beauty FESTIVAL「運動×栄養でコンディションを保つ秘訣」, 2025. 3. 1

8. 学会等での活動

- 1) 日本スポーツ栄養学会第10回大会 国際交流セッション「ゴルフ選手に対するスポーツ栄養士の存在」, 2024. 9. 22
- 2) 日本ヒューマンケア学会第17回学術集会 教育講演 「世界で戦うアスリートへの栄養サポートについて」, 2024. 12. 21

9. 学内教育活動

1) 学部

- 応用栄養学Ⅰ, 2024. 4～2024. 9
- 応用栄養学Ⅱ, 2024. 10～2025. 3
- 応用栄養学Ⅲ, 2024. 4～2024. 9
- 応用栄養学実習, 2024. 4～2024. 9
- 運動生理学, 2024. 10～2025. 3
- 栄養教育総論, 2024. 10～2025. 3
- 栄養教育各論Ⅱ, 2024. 10～2025. 3
- 栄養教育論実習, 2024. 10～2025. 3
- 公衆栄養学Ⅱ, 2024. 5
- 食文化・環境論, 2024. 4
- 栄養管理学概論, 2024. 6
- 公衆栄養学臨地実習ⅠⅡⅢ, 2024. 4～2025. 3
- 卒業論文（4年生2名）, 2024. 4～2025. 3
- 外書購読（3年生2名）, 2024. 4～2025. 3
- 栄養学科20期生担任, 2024. 4～2025. 3

2) 博士前期課程

- 人間栄養学, 2024. 5
- 栄養実践活動調査研究特論, 2024. 6
- 栄養学特別研究（修士論文）副査（1名）, 2025. 1

10. 学内各種委員会活動

- 1) 進路支援ワーキンググループ, 2024. 4～2025. 3
- 2) ヒューマンサービスセンター国際協働部門員, 2024. 4～2025. 3
- 3) 国家試験担当, 2024. 4～2025. 3
- 4) 栄養学科臨地実習ワーキンググループ, 2024. 4～2025. 3

12. 学内研究助成金の受託

- 1) 研究助成 B（奨励研究）, 代表者, 片岡沙織, トレイルランナーにおけるパフォーマンス向上に関する研究, 419千円, 2024年07月, 2025年03月
- 2) 研究助成 A（協働研究）, 分担者, 中西朋子, 鈴木志保子, 笹田哲, 片岡沙織, 飯田綾香, 樋口良子, イスハク ハリム オクタウィジャヤ, 幼児における生活習慣に関する研究, 692千円, 2024年07月, 2025年03月
- 3) 学科研究費, 代表者, 片岡沙織, トレイルランナーにおけるパフォーマンス向上に関する研究, 150千円, 2024年09月, 2025年03月

13. 受賞

- 1) 第13回日本栄養学教育学会学術総会, 優秀発表賞, 2024年09月, 飯田綾香, 片岡沙織, 鈴木志保子, 中村丁次, 斎藤トシ子. 管理栄養士養成校教員が考える管理栄養士の卒前・卒後教育に関する質的検討

15. その他

- 1) 法政大学 スポーツコンディショニング論Ⅰ ゲストスピーカー
- 2) 東京柔道整復専門学校 非常勤講師
- 3) IOC Diploma in Sports Nutrition 受講中

樋口 良子（大学院保健福祉学研究科兼務）

2. 学術論文

- 1) 原著論文, 共著者, Kei Nakajima, Airi Sekine, Ryoko Higuchi, Mai Enokido, Sadako Matsui, 2024年07月, 英語, Possible pitfalls in the prediction of weight gain in middle-aged normalweight individuals: Results from the NDB-K7Ps-study-2, 査読あり, Obesity research & clinical practice, 2024 Jul-Aug;18(4), 255 - 262
- 2) 原著論文, 共著者, 福岡梨紗, 齊田真理, 工藤雄洋, 他, 2024年08月, 日本語, 管理栄養士による早期栄養介入体制が入院日数に与える影響～一般急性期病院消化器外科・消化器内科入院患者における検討～, 査読あり, 日本臨床栄養学会雑誌, 2024 Vol. 46, 107-121
- 3) その他（報告等）, 共著者, 渡邊恵, 長島俊輔, 玉川淳, 他, 2025年01月, 日本語, 保健福祉学部における多職種連携の推進を目的とした「教育用模擬電子カルテ」の導入と教育効果：パイロットスタディ, 査読あり, 日本保健医療福祉連携教育学会学術誌・保健医療福祉連携, 2024 Vol. 17, 146-156, https://doi.org/10.32217/jaipe.17.2_146
- 4) 原著論文, 共著者, 渡邊恵, 長島俊輔, 玉川淳, 他, 2025年03月, 日本語, 「教育用模擬電子カルテ」を活用したIPEの実装と教育効果－紙カルテと電子カルテの事例提供方法の比較に基づく検証－, 査読あり, ヒューマンサービス学会誌, 2024 Vol. 2, 44-52

4. 学会発表等

- 1) ポスター, 共同研究者, 飯田綾香, 樋口良子, 特別支援学校における児童生徒の摂食嚥下機能障害の実態, 第12回日本食育学会学術大会, 2024年07月
- 2) 口頭, 共同研究者, 福岡梨紗, 村越智, 樋口良子, 五味郁子, 臨床栄養学実習における教育用模擬電子カルテ導入の評価分析, 第13回日本栄養学教育学会学術総会, 2024年09月
- 3) 口頭, 筆頭者・責任者, 樋口良子, 福岡梨紗, 加水ゼロ式調理法の「お粥ゼリー」に使用する米に着目したビタミンB1含量の評価, 第30回日本摂食嚥下リハビリテーション学会学術大会, 2024年08月
- 4) 口頭, 共同研究者, 五味郁子, 樋口良子, 福岡梨紗, 藤谷朝実, 管理栄養士を対象とした「栄養ケアの倫理」学習プログラムの試験的実施, 第13回日本栄養学教育学会学術総会, 2024年09月
- 5) 口頭, 筆頭者・責任者, 樋口良子, 福岡梨紗, 三浦市東岡区における食文化の伝承に関する研究, 第71回日本栄養改善学会学術総会, 2024年09月
- 6) 口頭, 共同研究者, 市川祐子, 樋口良子, スマートフォンアプリを活用した健康づくり事業の実施状況と今後の展開について, 第71回日本栄養改善学会学術総会, 2024年09月
- 7) 口頭, 筆頭者・責任者, 樋口良子, 福岡梨紗, 飯田綾香, 加水ゼロ式調理法における糖質代謝に着目したビタミンB1強化に関する研究, 第46回日本臨床栄養学会総会, 2024年10月
- 8) 口頭, 責任者, 澁谷百賀, 樋口良子, 三浦市における食文化伝承に関する研究－孫世代へのイ

ンタビュー調査を通じて一, 第7回神奈川県栄養士会実践・研究大会, 2025年02月

- 9) 口頭, 筆頭者・責任者, 樋口良子, 福岡梨紗, 飯田綾香, 「加水ゼロ式調理法」におけるペー
スト食の糖質代謝に着目したビタミンB1強化に関する研究, 2024年度本学研究発表会, 2025
年03月
- 10) 口頭, 共同研究者, 黒河内仙奈, 末田千恵, 渡邊恵, 他, 地域特性を反映した領域横断型学
習教材の開発ー学習の積み上げを促す設計ー, 2024年度本学研究発表会, 2025年03月
- 11) ポスター, 筆頭者・責任者, 樋口良子, 福岡梨紗, 田中和美, 三浦市における食文化の伝承
に関する研究 (2023-2024年の取組) ー高齢者世代, 子ども世代, 孫世代へのインタビュ
ー調査を通じて一, 2024年度本学研究発表会, 2025年03月

5. 学会, 協会, 公的団体の委員など

- 1) 日本栄養改善学会, 評議員, 2022. 4～
- 2) 日本スポーツ栄養学会, 評議員, 2020. 8～
- 3) 横須賀市地域ケア会議及び在宅療養連携会議, 構成員, 2021. 3～
- 4) 横須賀地区栄養士連絡協議会, 役員, 2021. 4～
- 5) 神奈川摂食嚥下リハビリテーション研究会横須賀三浦半島地区, 副代表世話人, 2021. 4～
- 6) 小田原保健福祉事務所地域食生活対策推進協議会, 委員, 2022. 4～
- 7) 平塚保健福祉事務所秦野センター地域食生活対策推進協議会, 委員, 2022. 4～
- 8) 三浦市食育推進連絡会, 委員, 2023. 3～
- 9) 神奈川県児童福祉協議会, アドバイザー, 2022. 4～

6. 社会貢献

- 1) オープンキャンパス・ミニオープンキャンパス 運営担当, 2020. 4～
- 2) うみかぜ祭 学生指導支援, 2015. 11～
- 3) 分野別説明会 県立岸根, 2024. 5
- 4) 大学見学受入 三浦学苑, 2024. 4
- 5) 大学見学受入 静岡西, 2024. 7
- 6) 大学見学受入 茅ヶ崎北陵, 2024. 10
- 7) 横須賀地区栄養士連絡協議会 摂食嚥下チーム, 2019. 6～
- 8) 横須賀地区栄養士連絡協議会 食育チーム, 2019. 6～
- 9) 横須賀地区栄養士連絡協議会 災害チーム, 2019. 6～
- 10) 三浦市地域活性化プロジェクトのレシピ開発支援, 2021. 6～
- 11) 三浦市民交流まつり 出店, 2022. 3～
- 12) 三浦市民まつり 出店, 2024. 11
- 13) 三浦野菜ラボ・レシピ開発, 2024. 12～
- 14) 三浦野菜ラボ・三浦国際マラソン 出店, 2025. 2

15) 三浦野菜ラボ・市民試食会, 2025. 3

16) インクルーシブカフェ「つばめのごはんや」の運営支援, 2024. 5～

7. 講演, 放送

1) 三浦市親子クッキング講師, 2024. 9. 29

2) 令和6年度家庭的保育者現任研修「子どもの栄養管理～乳幼児期の健やかな発育のために～」講師, 2024. 10. 19

3) FMブルー湘南 ラジオ出演, 2024. 12. 9

4) 湘南白百合学園保護者向け講演会「子どもの食育」講師, 2025. 2. 14

9. 学内教育活動

1) 学部

調理学実習, 2024. 4～2024. 7

食文化・環境論, 2024. 4

保健医療福祉論Ⅰ, 2024. 4～2024. 8

栄養管理学概論, 2024. 5, 2024. 8

応用栄養学実習, 2024. 6

総合演習（栄養教諭課程）, 2024. 7

公衆栄養学Ⅲ, 2024. 7

調理学, 2024. 10～2025. 1

臨床栄養学実習Ⅰ, 2024. 10～2024. 11

臨床栄養学実習Ⅱ, 2024. 10～2025. 1

臨床検査学概論, 2024. 11

臨床栄養学臨地実習Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ, 2024. 4～2025. 3

卒業論文(4年生4名), 2024. 4～2025. 3

外書購読(3年生4名), 2024. 4～2025. 3

栄養学科19期生担任, 2024. 4～2025. 3

うみかぜ祭 学生指導支援, 2015. 11～

UDKS 顧問 学生支援, 2024. 4～

2) 博士前期課程

人間栄養学, 2024. 4

臨床栄養学特論演習, 2024. 11

栄養実践活動調査研究特論, 2024. 5

ヒューマンサービス特論演習（栄養症例）, 2024. 6

博士前期課程（栄養領域）修士論文副査(1名), 2025. 1

3) 実践教育センター

栄養ケアマネジメント課程, 2024. 5～2025. 2

4) 学部 博士課程

大学同窓会 学内連絡担当, 2022. 4～

10. 学内各種委員会活動

1) アドミッションセンター・入試広報ワーキンググループ, 2024. 4～2025. 3

2) ヒューマンサービスセンター・地域貢献部門, 2024. 4～2025. 3, 副委員長

3) 栄養学科・臨地実習ワーキンググループ, 2024. 4～2025. 3

11. 科学研究費補助金, その他の補助金などの受託

1) 基盤研究 (C), 分担者, 五味郁子, 樋口良子, 福岡梨紗, 藤谷朝実, 管理栄養士のための臨床倫理「栄養ケアの倫理」卒後教育プログラムの開発, 2, 470千円, 2022年04月, 2026年03月

12. 学内研究助成金の受託

1) 研究助成 B (奨励研究), 代表者, 樋口良子, 福岡梨紗, 嚥下調整食 (コード2相当) における栄養素の損失を抑えた調理法の検討, 406千円, 2024年05月, 2025年03月

2) 学長推薦研究費, 代表者, 樋口良子, 谷口千絵, 藤田峰子, 飯田綾香, 中西朋子, 鈴木志保子, 学内実習ステーションを活用した「女性のための健康ラボ」によるセルフケア向上プログラムの開発について, 500千円, 2024年08月, 2025年03月

3) 学科研究費, 代表者, 樋口良子, ビタミンB1を考慮した加水ゼロ式調理法導入による対象者のビタミンB1摂取量と栄養状態の評価, 150千円, 2024年09月, 2025年03月

4) 研究助成 A (協働研究), 分担者, 黒河内仙奈, 岸川学, 池田公平 ほか5名, 地域特性を反映した領域横断型学習教材を用いた授業の展開と評価—学生と教材作成に参加した地域住民への効果の評価—, 429千円, 2024年05月, 2025年03月

15. その他

1) 日本女子大学非常勤講師

2) 神奈川衛生学園専門学校非常勤講師

3) 川崎市立看護大学非常勤講師

イスハク ハリム オクタウィジャヤ

2. 学術論文

- 1) 原著論文, 共著者, 福岡梨紗、齊田真理、工藤雄洋、柴田みち、伊藤彩香、唐木由喜、佐々木美穂、清水朋子、星屋麻値、宮司智子、Octawijaya Ishak Halim、樋口良子、五味 郁子, 2024年08月, 日本語, 管理栄養士による早期栄養介入体制が入院日数に与える影響～一般急性期病院消化器外科・消化器内科入院患者における検討～, 査読あり, 日本臨床栄養学会雑誌, 2024 Vol. 46(2), 107-121
- 2) 原著論文, 共著者, Inaoka Kimiko, Mamahit Citra Gabriella, Octawijaya Ishak Halim, W ariki Windy Mariane Virenica, Ota Erika, 2025年02月, 英語, Relationship between paternal smoking behaviour and birth outcomes based on a comic booklet intervention for preventing second-hand smoke exposure to non-smoking pregnant women in Indonesia: a follow-up randomised controlled trial, 査読あり, Tropical Medicine and Health , 2025 Vol. 53(1), <https://doi.org/10.1186/s41182-025-00701-z>

3. その他の著作

- 1) Ruhmayanti Nur Ayu, Khan Achmed Forest, Amelia Wita Rizki, Octawijaya Ishak Halim , 2024年06月, Report (Indonesia) on the Asian Young Dietitians Network Meeting in Thailand , Asian Journal of Dietetics, 46-48 , https://jnl.calorie-smile.jp/eng/wordpress/wp-content/uploads/2024/06/asian_journal_of_dietetics_6_1-2_2024.pdf

6. 社会貢献

- 1) オープンキャンパス、ミニオープンキャンパスの企画運営, 2024年4月～2025年3月
- 2) インドネシア市民友好文化フェスティバル2024 健康相談ブース 企画運営, 2024年10月

7. 講演, 放送

- 1) Team D.I. Living in Japan Salon 講師, 2025年2月

9. 学内教育活動

1) 学部

チューター担当, 2024. 4～5

応用栄養学実習 補助, 2024. 4～8

総合演習（栄養教諭） 補助, 2024. 4～8

臨床栄養学臨地実習ⅠⅡ 事務手続き、学生支援, 2024. 4～2025. 3

外書購読, 2024. 4～2025. 3, 3年生4名

総合演習 補助、演習, 2024. 4～2025. 3

国家試験対策 特講、個別指導, 2024. 4～2025. 3, 4年生5名

教職実践演習（栄養教諭） 補助, 2024. 9～2025. 1

基礎栄養学実験 補助, 2024. 10～12

食品学実験Ⅱ 補助, 2024. 10～2025. 2

人体構造学実験解剖見学 引率, 2025. 1

教職実践演習（栄養教諭） 補助, 2024. 9～2025. 1

10. 学内各種委員会活動

- 1) 入学式・卒業式実行委員, 2024. 4～2025. 3
- 2) 2) 実験室管理担当, 2024. 4～2025. 3

12. 学内研究助成金の受託

- 1) 学科研究費, 代表者, イスハク ハリム オクタウィジャヤ, インドネシアにおける小・中学生の体力測定と生活習慣調査の開発, 150千円, 2024年04月, 2025年03月

15. その他

- 1) Universitas Ciputra「栄養生化学」非常勤講師

杉原規恵

2. 学術論文

- 1) 原著論文, 共著者, Abe C, Imai T, Sezaki A, Miyamoto K, Kawase F, Shirai Y, Sanada M, Inden A, Sugiharaj N, Honda T, Sumikama Y, Nosaka S, Shimokata H. , 2024年07月, 英語, Global associations of the traditional Japanese diet score with hypertension prevalence and systolic blood pressure from 2009 to 2019: a cross-sectional and longitudinal ecological study., 査読あり, Journal of the American Nutrition Association, 43(8), 678-685
- 2) 原著論文, 共著者, Yoshiro Shirai, Tomoko Imai, Chisato Abe, Ayako Sezaki, Keiko Miyamoto, Fumiya Kawase, Masayo Sanada, Ayaka Inden, Norie Sugihara, Toshie Honda, Yuta Sumikama, Saya Nosaka, Hiroshi Shimokata. , 2025年03月, 英語, The Association Between the Dietary Fatty Acid Fraction and Healthy Life Expectancy: Global Spatiotemporal Epidemiology from 2010 to 2019. , 査読あり, Journal of the American Nutrition Association, 1-8

4. 学会発表等

- 1) ポスター, 共同研究者, Shimokata H, Sezaki A, Nosaka S, Imai T, Miyamoto K, Kawase F, Shirai Y, Abe C, Sanada M, Inden A, Sugihara N, Honda T, Sumikama Y. , Association between dietary fatty acid fractions and chronic kidney disease. , ICND2024, The 19th International Congress of Nutrition and Dietetics, 2024年06月
- 2) ポスター, 共同研究者, Sezaki A, Nosaka S, Imai T, Miyamoto K, Kawase F, Shirai Y, Abe C, Sanada M, Inden A, Sugihara N, Sumikama Y, Honda T, Shimokata H. , Mediterranean diet score and Hypertension: an International Comparative study. , ICND2024, The 19th International Congress of Nutrition and Dietetics, 2024年06月
- 3) ポスター, 共同研究者, Nosaka S, Sezaki A, Imai T, Miyamoto K, Kawase F, Shirai Y, Abe C, Sanada M, Inden A, Sugihara N, Sumikama Y, Honda T, Shimokata H. Longitudinal association of selenium intake with IHD incidence and mortality., Mediterranean diet score and Hypertension: an International Comparative study. , ICND2024, The 19th International Congress of Nutrition and Dietetics, 2024年06月
- 4) ポスター, 筆頭者, 杉原規恵、今井具子、阿部稚里、瀬崎彩也子、宮本恵子、川瀬文哉、白井禎朗、位田文香、眞田正世、本多利枝、炭竈優太、野坂沙耶、下方浩史, 和食と慢性関節リウマチ有病率との関連—9年間の縦断解析. , 第71回日本栄養改善学会学術総会, 2024年09月
- 5) ポスター, 共同研究者, 今井具子、阿部稚里、瀬崎彩也子、宮本恵子、川瀬文哉、白井禎朗、位田文香、眞田正世、杉原規恵、本多利枝、炭竈優太、野坂沙耶、下方浩史, 国際デー

タを用いたエコロジカル研究における 5 つの食スコアと健康寿命との関連, 第71回日本栄養改善学会学術総会, 2024年09月

- 6) ポスター, 共同研究者, 白井禎朗、瀬崎彩也子、今井具子、宮本恵子、川瀬文哉、阿部稚里、眞田正世、位田文香、杉原規恵、炭竈優太、本多利枝、野坂沙耶、下方浩史、脂肪酸分画と障害調整生命年との関連—国際データベースを用いた 9 年間の生態学的研究, 第71回日本栄養改善学会学術総会, 2024年09月
- 7) ポスター, 共同研究者, 阿部稚里、今井具子、瀬崎彩也子、宮本恵子、川瀬文哉、白井禎朗、位田文香、眞田正世、杉原規恵、本多利枝、炭竈優太、野坂沙耶、下方浩史、和食スコアと脳梗塞発症率および死亡率との関連—9 年間の縦断解析, 第71回日本栄養改善学会学術総会, 2024年09月
- 8) ポスター, 共同研究者, 野坂咲耶、瀬崎彩也子、今井具子、宮本恵子、川瀬文哉、白井禎朗、阿部稚里、眞田正世、位田文香、杉原規恵、炭竈優太、本多利枝、下方浩史、ビタミンE 摂取量と IHD 発症率および死亡率の 28 年間にわたる縦断的関連 - 国際比較研究, 第71回日本栄養改善学会学術総会, 2024年09月
- 9) ポスター, 共同研究者, 瀬崎彩也子、野坂咲耶、今井具子、宮本恵子、川瀬文哉、白井禎朗、阿部稚里、眞田正世、位田文香、杉原規恵、炭竈優太、本多利枝、下方浩史、地中海食スコアと全がん罹患率・死亡率との関連—国際データベースを用いた 28 年間の縦断比較研究, 第71回日本栄養改善学会学術総会, 2024年09月
- 10) ポスター, 共同研究者, 本多利枝、今井具子、瀬崎彩也子、宮本恵子、川瀬文哉、白井禎朗、阿部稚里、眞田正世、位田文香、杉原規恵、炭竈優太、野坂咲耶、下方浩史、肉類の摂取量と閉塞性肺疾患 (COPD) 有病率との 9 年間の縦断的関連, 第71回日本栄養改善学会学術総会, 2024年09月
- 11) ポスター, 共同研究者, 宮本恵子、今井具子、瀬崎彩也子、川瀬文哉、白井禎朗、阿部稚里、眞田正世、位田文香、杉原規恵、本多利枝、炭竈優太、野坂咲耶、下方浩史、食品多様性スコアと脳梗塞発症率および死亡率との関連—国際データを用いた縦断解析, 第71回日本栄養改善学会学術総会, 2024年09月
- 12) 口頭, 共同研究者, 阿部稚里、野坂咲耶、今井具子、瀬崎彩也子、宮本恵子、川瀬文哉、白井禎朗、位田文香、眞田正世、杉原規恵、本多利枝、炭竈優太、下方浩史、. ビタミンE摂取量と脳梗塞死亡率および脳出血死亡率との関連—国際比較研究. 第34回ビタミンE研究会、1月11日、名古屋、2025年, 第34回ビタミンE研究会, 2025年01月
- 13) 口頭, 共同研究者, 安里歩美、杉原規恵、山西倫太郎、レチノールはヒト単球THP-1培養細胞においてNrf2系抗酸化酵素類のmRNA発現を誘導する, 第78回日本栄養・食糧学会大会, 2024年05月
- 14) ポスター, 共同研究者, 安里歩美、杉原規恵、山西倫太郎、THP-1細胞においてレチノールは抗酸化応答を引き起こす, 日本農芸化学会2025年度大会, 2025年03月

5. 学会，協会，公的団体の委員など

- 1) 日本ポリフェノール学会, 評議員, 2022. 4. 1～

6. 社会貢献

- 1) オープンキャンパス 企画運営担当, 2022. 4. 1～

7. 講演，放送

- 1) 令和6年度横須賀・三浦ブロック「ゆめクラブ大学」、栄養がもたらす健康長寿, 2024. 9. 17
- 2) 学内研究発表会ポスター発表、みかん・オレンジ類の供給量と平均寿命および健康寿命との関係 国際データを用いた時空間疫学研究, 2025. 3. 7

9. 学内教育活動

1) 学部

- 食品学実験 1, 2022. 4～
- 生化学実験, 2022. 4～
- 食品学実験 2, 2022. 4～
- 基礎栄養学実験, 2024. 10～
- 外書購読, 2022. 4～
- 卒論指導, 2022. 4～

10. 学内各種委員会活動

- 1) 栄養学科試薬管理担当者, 2022. 4～
- 2) 栄養学科臨地実習ワーキング, 2022. 4～
- 3) 栄養学科 FD 運営補助, 2023. 4～
- 4) チューター, 2024. 4～2025. 3

田中琴音

2. 学術論文

- 1) 原著論文, 共著者, Suzuna Iwano, Kotone Tanaka, Aru Takaoka, Daisuke Machida, and Yasutake Tomata, 2025年03月, 英語, Open Access Article School Lunch and Body Size in Japanese Junior High School Students: The Japanese National Health and Nutrition Survey, 査読あり, Nutrients
- 2) その他 (報告等), 筆頭著者・責任著者, 田中琴音、西岡大輔、遠又靖丈、田淵貴大, 2025年03月, 日本語, 学校給食費を滞納する世帯の貧困状態: JACSIS研究を用いた記述的研究, 査読あり, 日本公衆衛生雑誌

3. その他の著作

- 1) 西岡大輔、田中琴音、川内はるな, 2024年04月, 生活保護利用者の食生活に関する実態に関する研究: 日本老年学評価研究データを使用した横断研究, 令和5年度厚生科学研究費補助金 (循環器疾患・糖尿病等生活習慣病対策総合研究事業), -

4. 学会発表等

- 1) 口頭, 筆頭者・責任者, 田中琴音、津野香奈美、遠又靖丈, 世帯の経済的・時間的ゆとりと幼児の肥満の関連: 乳幼児栄養調査による横断研究, 第71回日本栄養改善学会学術総会, 2024年09月
- 2) 口頭, 筆頭者・責任者, 田中琴音、西岡大輔、村山伸子、上野恵子、木野志保、井手一茂、中込敦士、近藤克則, 生活保護利用と食品多様性の関連: JAGES2022横断研究, 第83回日本公衆衛生学会総会, 2024年10月
- 3) 口頭, 筆頭者・責任者, 田中琴音、西岡大輔、遠又靖丈、田淵貴大, 学校給食費を滞納する世帯の貧困状態: JACSIS研究を用いた記述的研究, 貧困研究会第17回大会, 2025年01月
- 4) 口頭, 筆頭者・責任者, 田中琴音、西岡大輔、村山伸子、上野恵子、木野志保、井手一茂、中込敦士、近藤克則, 生活保護利用と食品多様性の関連: JAGES2022横断研究, JAGES研究会, 2024年04月
- 5) 口頭, 筆頭者・責任者, 田中琴音、西岡大輔、遠又靖丈、田淵貴大, 学校給食費を滞納する世帯の貧困状態: JACSIS研究を用いた記述的研究, 神奈川県立保健福祉大学2024年度研究発表会, 2025年03月
- 6) 口頭, 筆頭者・責任者, 田中琴音, コミュニティーレストランの運営について, 第50回通いの場+AFC・300BMワーキンググループ会議, 2024年06月
- 7) ポスター, 共同研究者, 岩野 鈴奈、田中 琴音、高岡 亜瑠、遠又 靖丈, 中学生における学校給食摂取と体格との関連: 国民健康・栄養調査による横断研究, 第83回日本公衆衛生学会総会, 2024年10月

- 8) 口頭, 共同研究者, 錦谷 まりこ, 吉田 穂波, 黒河 昭雄, 田中 琴音, 星名 美香, 矢澤 瑞季, 納富 あゆみ, 就労女性のプレゼンティズム要因探索研究 生活習慣から職場環境・企業属性まで, 第97回日本産業衛生学会, 2024年05月
- 9) 口頭, 共同研究者, 吉田 穂波, 錦谷 まりこ, 黒河 昭雄, 田中 琴音, 納富 あゆみ, 星名 美香, 矢澤 瑞季, 就労女性のプレゼンティズム要因探索研究 プレゼンティズムと婦人科関連症状, 第97回日本産業衛生学会, 2024年05月
- 10) ポスター, 共同研究者, 中村翔、チャン グエン アン、田中琴音、成松宏人, 健康な若年者における食事順序が血糖値に与える影響：ランダム化クロスオーバー試験, 神奈川県立保健福祉大学2024年度研究発表会, 2025年03月

6. 社会貢献

- 1) 本学イノベーション政策研究センター実施事業「株式会社三菱地所および株式会社ファムメディコとの業務提携に基づく働く女性の健康に関する産学連携プロジェクトの推進」ワーキングメンバー, 2024. 4～
- 2) オープンキャンパス運営担当, 2024. 8
- 3) 栄養学科学科別説明会運営担当, 2024. 10
- 4) 栄養学科ミニオープンキャンパス運営担当, 2025. 3
- 5) 神奈川県立荏田高校 模擬授業講師, 2024. 6
- 6) 共通試験、大学入試 試験監督等, 2025. 1～

9. 学内教育活動

1) 学部

「食品衛生学実験」授業補佐, 2024. 4-2024. 7

「臨床栄養学実習Ⅰ」授業補佐, 2024. 10-2024. 12

「公衆栄養学実習」授業補佐, 2024. 10-2024. 12

「公衆栄養学臨地実習」運営, 2024. 4-2025. 3

「国家試験対策」運営等担当, 2024. 4-2025. 3

学部4年生1名（岩野）の研究指導, 2024. 4-2025. 3

「保健医療福祉論Ⅰ」授業補佐, 2024. 7-2024. 8

「ヒューマンサービス総合演習」運営ワーキンググループ, 2024. 11-2024. 12

「公衆衛生学Ⅰ」期末試験補佐, 2025. 2

「公衆栄養学Ⅰ」期末試験補佐, 2025. 1

「疾病と治療Ⅲ」期末試験補佐, 2025. 1

「実践教育センター栄養ケア・マネジメント課程」学生指導, 2024. 5-2024-7

10. 学内各種委員会活動

- 1) 「ヒューマンサービス総合演習」運営ワーキンググループ, 2024. 11-2024. 12
- 2) 国家試験対策担当, 2024. 4-2025. 3
- 3) 実験室管理担当, 2024. 4-2025. 3
- 4) 栄養士免許申請、管理栄養士国家試験願書管理, 2024. 4-2025. 3
- 5) 新学期全学年オリエンテーション運営, 2024. 11-2025. 3
- 6) 新入生歓迎オリエンテーション運営, 2024. 11-2025. 3
- 7) 卒業論文発表会運営補佐, 2024. 12
- 8) 卒業式、卒業生を送る会運営補佐, 2025. 3
- 9) 学科会議の議題・議事録作成, 2024. 4-2025. 3
- 10) 臨地実習ワーキンググループの議題・議事録, 2024. 4-2025. 3
- 11) 授業や学会参加の様子等の広報活動, 2024. 4-2025. 3

11. 科学研究費補助金、その他の補助金などの受託

- 1) 基盤研究（C）, 代表者, 田中琴音, 貧困は食事の質を介して健康格差を引き起こすのか：全国規模の疫学データによる解明, 3, 000千円, 2023年04月, 2027年03月
- 2) 厚生労働省 厚生労働行政推進調査事業費補助金, 分担者, 西岡大輔、田中琴音, 生活保護受給者における効果的な健康支援方法の立案に向けた実証研究, 11, 700千円, 2024年04月, 2026年03月

12. 学内研究助成金の受託

- 1) 栄養学科研究補助, 代表者, 田中琴音, 所得と食事の質との関連, 150千円, 2024年04月, 2025年03月
- 2) 研究助成B, 代表者, 田中琴音, 学校給食費を滞納する世帯の貧困状態：JACSIS研究を用いた記述的研究, 357千円, 2024年04月, 2025年03月
- 3) 論文掲載料助成事業, 代表者, 田中琴音, Association of Nutrient Density With All-cause Mortality: A Cohort Analysis of the J-MICC Study, 27000, 2024年04月, 2025年03月
- 4) 論文掲載料助成事業, 代表者, 田中琴音, 学校給食費を滞納する世帯の貧困状態：JACSIS研究を用いた記述的研究, 3000, 2024年04月, 2025年03月

13. 受賞

- 1) 第71回日本栄養改善学会学術総会, 若手学会発表賞, 2024年09月

加藤千穂

1. 著書

- 1) 共著, 有賀誠司, 江崎貴史, 大原崇史, 小笠博子, 加藤千穂, 他多数, 2025年03月, 日本語, FITNESS CLUB MANAGEMENT 公式テキストVol.4 ベーシック, 第3節スポーツ栄養とは, 一般社団法人 日本フィットネス産業協会

2. 学術論文

- 1) その他（報告等）, 共著者, 久野峻幸, 楠本一樹, 加藤千穂, 小田俊明, 2024年12月, 日本語, 情報ネットワークを活用した配信システムによる 選手パフォーマンスの向上を目指しての取り組み, 査読あり, 神戸医療未来大学紀要, 2024 Vol. 25(1), 51-56

4. 学会発表等

- 1) ポスター, 共同研究者, 駿藤晶子, 加藤千穂, 松村陽加, 山田恵音, 給食における大量調理の汁物の栄養価算出に関する検討ー調理規模によって変動する実測値の比較ー, 給食経営管理学会第19回学術集会, 2024年11月
- 2) ポスター, 筆頭者, 加藤千穂, 小幡香奈羽, 片羽柚葉, 駒津歩, 駿藤晶子, 大量調理における鉄製調理機器による鉄溶出と鉄強化献立の提案に関する研究ースープについてのパイロット研究ー, 給食経営管理学会第19回学術集会, 2024年11月

5. 学会, 協会, 公的団体の委員など

- 1) 特定非営利活動法人日本スポーツ栄養学会, 検定員, 2021. 8～

6. 社会貢献

- 1) オープンキャンパス 事前準備、運営担当, 2024. 8. 3
- 2) Web学科別説明会 企画運営全般担当, 2024. 10. 23
- 3) ミニオープンキャンパス 事前準備、運営担当, 2025. 3. 26
- 4) うみかぜ祭 食販安全衛生管理, 2024. 11. 3
- 5) 学校法人神奈川衛生学園専門学校「スポーツ栄養学」 非常勤講師, 2016. 9～
- 6) 公益財団法人日本スポーツ協会公認アスレチックトレーナー養成講習会 非常勤講師, 2016. 9～
- 7) 5) 独立行政法人日本スポーツ振興センターハイパフォーマンススポーツセンター国立スポーツ科学センターハイパフォーマンス・サポート事業 栄養サポート業務委託, 2023. 4～
- 8) 神奈川県立港北高等学校 学問・分野別説明会, 2024. 10. 31
- 9) 西が丘スポーツクラブ 中学生向け食育セミナー, 2024. 6. 29/2025. 3. 17

7. 講演, 放送

- 1) 横須賀市老人クラブ連合会、第2回健康体操講座 元氣にからだを動かすための食事, 2024. 9. 19
- 2) 杉並区教育委員会 第2回食育リーダー研修 子どもの運動と栄養, 2024. 11. 18

9. 学内教育活動

1) 学部

給食経営管理論実習, 2024. 4～2024. 7 2025. 1. 31, 駿藤晶子, 加藤千穂
給食経営管理論Ⅱ, 2025. 1. 24, 駿藤晶子, 加藤千穂
栄養管理学概論, 2024. 7. 4 2024. 8. 2, 駿藤晶子, 樋口良子, 加藤千穂
栄養教育各論Ⅱ・栄養教育論実習, 2024. 10. 1～2025. 1. 21, 田中和美, 飯田綾香, 片岡沙織, 福岡梨紗, 加藤千穂.
人体構造学実験解剖見学, 2025. 1. 11, 木村芳滋, ハリム, 加藤千穂
国家試験対策特講, 2024. 5. 27 2024. 6. 24
給食経営管理論臨地実習ⅠⅡ, 2024. 9. 1～9. 30 2025. 2. 3～2. 14, 駿藤晶子, 加藤千穂

2) 実践教育センター

栄養マネジメント課程事例報告, 2024. 5. 11 2024. 5. 25 2024. 7. 13, 駿藤晶子, 加藤千穂, 田中琴音.

10. 学内各種委員会活動

- 1) 栄養学科予算 主担当, 2022. 4～
- 2) 栄養学科卒業論文発表会 運営・製本, 2022. 9～
- 3) 栄養学科卒業生を送る会 企画・運営, 2023. 11～
- 4) 入学式実行委員会, 2024. 4. 3

11. 科学研究費補助金, その他の補助金などの受託

- 1) 基盤研究 (C), 代表者, 加藤千穂, 駿藤晶子, 大量調理における鉄製調理機器による鉄溶出と鉄強化献立の提案に関する研究, 2, 300千円, 2025年04月, 2028年03月

12. 学内研究助成金の受託

- 1) 研究助成 B (奨励研究), 代表者, 加藤千穂, 駿藤晶子, 鉄製大量調理機器による鉄の溶出に関する研究 ～汁物における鉄摂取強化献立の提案～, 401千円, 2024年06月, 2025年03月
- 2) 学科研究費, 代表者, 加藤千穂, 鉄製大量調理機器による鉄の溶出に関する研究～パイロット研究～, 150千円, 2024年07月, 2025年03月

15. その他

- 1) 神奈川衛生学園専門学校 非常勤講師

福岡 梨紗

1. 著書

- 1) 共著, 小栗靖生, 倉貫早智, 五味郁子, 柴田みち, 鈴木志保子, 中村丁次, 福岡梨紗, 2025年02月, 日本語, 栄養学, 人体の構造と機能 3, 医学書院, 218-232

2. 学術論文

- 1) 原著論文, 筆頭著者, 福岡梨紗, 齊田真理, 工藤雄洋, 他, 2024年08月, 日本語, 管理栄養士による早期栄養介入体制が入院日数に与える影響～一般急性期病院消化器外科・消化器内科入院患者における検討～, 査読あり, 日本臨床栄養学会雑誌, 2024 Vol. 46, 107-121
- 2) その他 (報告等), 共著者, 渡邊恵, 長島俊輔, 玉川淳, 他, 2025年01月, 日本語, 保健福祉学部における多職種連携の推進を目的とした「教育用模擬電子カルテ」の導入と教育効果: パイロットスタディ, 査読あり, 日本保健医療福祉連携教育学会学術誌・保健医療福祉連携, 2024 Vol. 17, 146-156, https://doi.org/10.32217/jaipe.17.2_146
- 3) 原著論文, 共著者, 渡邊恵, 長島俊輔, 玉川淳, 他, 2025年03月, 日本語, 「教育用模擬電子カルテ」を活用したIPEの実装と教育効果ー紙カルテと電子カルテの事例提供方法の比較に基づく検証ー, 査読あり, ヒューマンサービス学会誌, 2024 Vol. 2, 44-52

4. 学会発表等

- 1) 口頭, 筆頭者・責任者, 福岡梨紗, 村越智, 樋口良子, 五味郁子, 臨床栄養学実習における教育用模擬電子カルテ導入の評価分析, 第13回日本栄養学教育学会学術総会, 2024年09月
- 2) 口頭, 共同研究者, 樋口良子, 福岡梨紗, 加水ゼロ式調理法の「お粥ゼリー」に使用する米に着目したビタミンB1含量の評価, 第30回日本摂食嚥下リハビリテーション学会学術大会, 2024年08月
- 3) 口頭, 共同研究者, 五味郁子, 樋口良子, 福岡梨紗, 藤谷朝実, 管理栄養士を対象とした「栄養ケアの倫理」学習プログラムの試験的实施, 第13回日本栄養学教育学会学術総会, 2024年09月
- 4) 口頭, 共同研究者, 柴田みち, 吉田美紀, 北谷彩香, 他, 急性期病院における病棟別の栄養管理に関する検討, 第46回日本臨床栄養学会総会, 2024年10月
- 5) 口頭, 共同研究者, 樋口良子, 福岡梨紗, 飯田綾香, 加水ゼロ式調理法における糖質代謝に着目したビタミンB1強化に関する研究, 第46回日本臨床栄養学会総会, 2024年10月, 2024年度本学研究発表会でも報告(2025年3月)
- 6) 口頭, 共同研究者, 黒河内仙奈, 末田千恵, 渡邊恵, 他, 地域特性を反映した領域横断型学習教材の開発ー学習の積み上げを促す設計ー, 2024年度本学研究発表会, 2025年03月
- 7) ポスター, 共同研究者, 樋口良子, 福岡梨紗, 田中和美, 三浦市における食文化の伝承に関する研究 (2024-2025年の取組)ー高齢者世代, 子ども世代, 孫世代へのインタビュー調査

を通じて一, 2024年度本学研究発表会, 2025年03月

6. 社会貢献

- 1) 栄養学科おむすびの会 事務局, 2021. 4～
- 2) オープンキャンパス、ミニオープンキャンパス企画・運営 , 2021. 4～
- 3) 横須賀地区栄養士連絡協議会「在宅チーム」, 2020. 8～
- 4) 神奈川県摂食嚥下リハビリテーション横須賀地区世話人, 2021. 4～
- 5) 三浦市地域活性化プロジェクトのレシピ開発支援, 2022. 6～
- 6) 三浦市民交流まつり出店, 2022. 3～
- 7) 三浦市民まつり 出店, 2024. 11

7. 講演, 放送

- 1) 神奈川県歯科医師会青年部主催「管理栄養士の役割～歯科と栄養の連携からみえる更なる可能性～」 , 2024. 9. 29

9. 学内教育活動

1) 学部

- チューター担当, 2024. 4～
- 調理学実習 動画作成、更新, 2024. 4～7
- 調理学実習 実習書類作成, 2024. 4～7
- 臨床栄養学実習Ⅱ 教育用模擬電子カルテ内症例作成、入力, 2024. 9～2025. 1
- 臨床栄養学実習Ⅱ 実習書類作成, 2024. 9～2025. 1
- 栄養教育各論Ⅱ 訪問栄養の実際講義・演習, 2024. 12
- ヒューマンサービス総合演習グループ発表支援, 2024. 12
- 臨床栄養学臨地実習ⅠⅡⅢ必要書類作成、学生支援, 2024. 4～
- 卒業論文作成指導補助, 2024. 4～

11. 科学研究費補助金, その他の補助金などの受託

- 1) 基盤研究 (C) , 分担者, 五味郁子, 樋口良子, 福岡梨紗, 藤谷朝実, 管理栄養士のための臨床倫理「栄養ケアの倫理」卒後教育プログラムの開発, 2, 470千円, 2022年04月, 2026年03月

12. 学内研究助成金の受託

- 1) 学科研究費, 代表者, 福岡梨紗, 臨床栄養学実習における教育用模擬電子カルテ導入に関する研究, 150千円, 2024年05月, 2027年03月
- 2) 研究助成 B (奨励研究) , 分担者, 樋口良子, 福岡梨紗, 嚥下調整食 (コード2相当) におけ

る栄養素の損失を抑えた調理法の検討, 406千円, 2024年05月, 2025年03月

- 3) 研究助成 A (協働研究), 分担者, 黒河内仙奈, 岸川学, 池田公平 ほか5名, 地域特性を反映した領域横断型学習教材を用いた授業の展開と評価—学生と教材作成に参加した地域住民への効果の評価—, 429千円, 2024年05月, 2025年03月

13. 受賞

- 1) 第13回日本栄養学教育学会学術総会, 優秀発表賞, 2024年09月

15. その他

- 1) 湘南医療大学「リハビリテーション栄養」非常勤講師